

サイズ (約)	: 幅96.5×奥行30.5×高さ220～260cm
質量 (約)	: 14.5kg
耐荷重 (約)	: 棚1枚あたり:10kg / ポール1本あたり:10kg / 全体:50kg
主な材質	: 棚部:パーティクルボード
	: パイプ部:スチール
	: 樹脂部分:ポリプロピレン
	: 滑り止め:シリコーン
原産国	: 中国



組立2人以上

## ワイヤーワードローブ Nポルダ 共通

必要な道具



# 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

組み立てや設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう  
床や壁などを傷つけないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く  
●転倒してけがや破損の原因になります。

床、天井が突っ張り用品に対応できるかどうかを住宅メーカー、不動産会社等に確認する  
(対応できない天井や床の場合は、破損することがあります。)

塩化ビニル製のクロス等は、破れやすいものがあるので気を付ける  
(破れ、傷防止のため設置面に無色の綿素材の当て布の使用をおすすめします)

天井と床の強度を確認した上で取り付ける  
(強度のあるしっかりした場所にくらべ圧着力不足で耐荷重が下がるおそれがあります。)

設置の際は、天井面と床面が水平で平行となる安定した場所に取り付け、使用する  
●転倒、けが、破損、変形の原因になります。

支柱は必ず垂直に取り付ける 和室の天井、傾斜した天井・床には取り付けない  
●転倒や破損の原因になります。

カーペットや畳など柔らかい床には取り付けない  
●転倒し、天井や床を破損する原因になります。

組み立てや設置の際は、小さなお子さまを周囲に近付けない  
●けがや事故の原因になります。

ベランダや屋外での保管は絶対にしない  
●サビの原因になります。

火気や暖房器具(ストーブなどの近く)のそばに設置しない  
●火災ややけどの原因になります。

本体にぶら下がったり、寄り掛かったり、飛びのったり、座ったりしない  
余分な力や急激な力を加えたりしない 手すり代わりに使用しない  
●転倒してけがや破損の原因になります。

お子さまののり、ぶら下がったり、遊んだりしないように注意する  
●転倒してけがや破損の原因になります。

本体に重い物、重い物をのせない、片寄った荷重をかけない  
本体に均等にのせる  
●転倒して破損やけがの原因になります。

移動の際は、引きずったりしない  
のせているものを取り除いてから、本体をしっかり持って移動する  
●転倒して破損やけがの原因になります。

パイプの端面やねじ穴の周囲には触れない  
●けがの原因になります。

パイプのジョイント部で手や指などをはさまないように注意する  
●けがの原因になります。

組み立ての際は、手袋をはめるなど手を保護する  
●パイプの先端でけがをする原因になります。

**警告** 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

分解や改造をしない  
●破損やけがの原因になります。

各部の組み立てが確実なことを確かめて使用する  
●不十分な組み立てで使用すると、本体が転倒してけがや破損の原因になります。  
突っ張り部分は定期的に点検し、ゆるんでいるときはしっかり締める  
●ひび割れや変色、変形の原因になります。

**注意** 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

本来の用途以外では使用しない  
●けがや破損の原因になります。

ぬれた衣類などを直接置いたり、掛けたりしない  
●変色や傷、カビ、サビなどの発生の原因になります。

床面がフローリングや畳などの場合、傷が付かないように注意する  
●破損の原因になります。

各パイプのジョイントやパーツの連結が確実にはまっているか、定期的に確認する  
●ゆるんだ状態で使用を続けると、転倒や破損の原因になります。

屋内で使用する  
直射日光が当たる場所などの近くでの使用は避ける  
●変形や変色の原因になります。

耐荷重の範囲内で使用する  
●破損やけがの原因になります。

片寄ったものをのせない。バランスよくのせる  
●転倒して破損の原因になります。

お子さまの手の届かない所で使用・保管をする  
●けがの原因になります。

湿気、水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置く  
●カビやダニなどの発生、変色の原因になります。

セロハンテープやラベルなどをはらない  
●表面にのりが固着し、汚れの原因になります。

本体にものをのせた状態でねじなどをゆるめない  
●転倒して破損の原因になります。

表面を水気の多いぞうきんなどでふかない  
クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない(化学ぞうきんはその注意書きに従う)  
●ひび割れや変色、変形の原因になります。

## ■お手入れ/点検

- 薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかり締めてください。(1ヵ月に1度が目安です)

## お願い

- 組み立て、および設置作業は2人で実施すると簡単で安全です。
- パイプ部に油分が付着している場合がありますので、ご使用まえに一度ふいてから使用してください。
- 天井面、床面に接する固定基盤の接着面は、色移りを防止するためシリコンを使用していますが、形状跡が残る可能性があります。
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
- 天災などの不可抗力や、お客様の取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
- 本品は業務用でなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。

# 組み立てるまえに

## 組み立て場所を確保し、順番どおりに組み立てる

- 組立場所(十分広い平らな場所)を確保してください。
- 床や壁、商品を傷つけないように、商品の下に厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いてください。
- 必ず壁際に設置してください。転倒してけがの原因になります。
- 組み立ての順番を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。

## 部品を確認する

- ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認してください。
- 部品をなくさないようにまとめてください。
- 部品は取り出すときに使う分だけ取り出してください。

# 商品に関するお問い合わせ

- 商品に関するお問い合わせは、当社お客様相談室へお問い合わせください。

株式会社 ニトリ  
**お客様相談室**  
受付時間 10:00 ~ 20:00  
(年末年始除く)

フリーダイヤル ☎ **0120-014-210**  
携帯電話からのお問い合わせ(有料)  
ナビダイヤル ☎ **0570-064-210**  
※IP電話・PHSからはご利用できません。

# 組み立てのポイント (イラストはすべてイメージです)

## ねじの締めかた

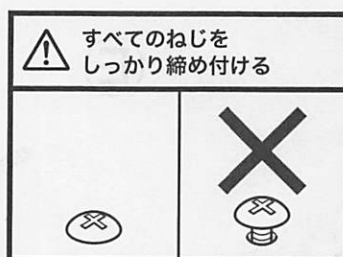
### ねじは最初からきつく締めない

●最初からねじをきつく締めると他のねじ穴の位置が合わず、組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。

### 1 すべてのねじを8割くらいに仮締めする



### 2 最後にすべてのねじをしっかりと締め付ける



#### お願い

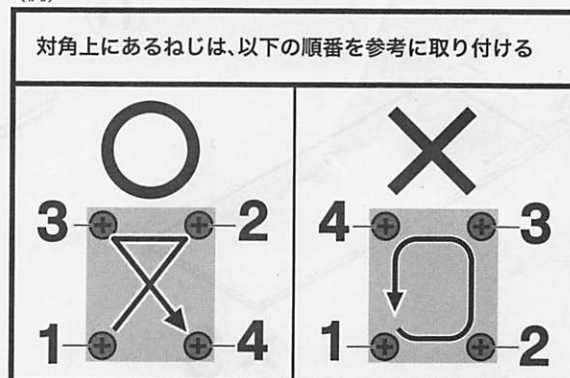
●ねじの大きさに合ったドライバーを使ってください。

大きさが合わないドライバーでは力のムダが大きく、部品の破損につながります。(該当商品のみ)

## 対角上にあるねじの締めかた

- ①最初のねじを任意の場所に取り付け、その対角の位置に2番目のねじを取り付ける
- ②残りのねじを取り付ける

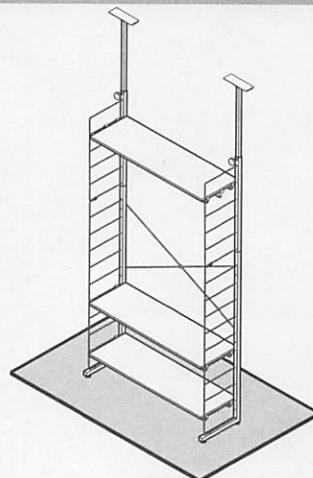
(例)



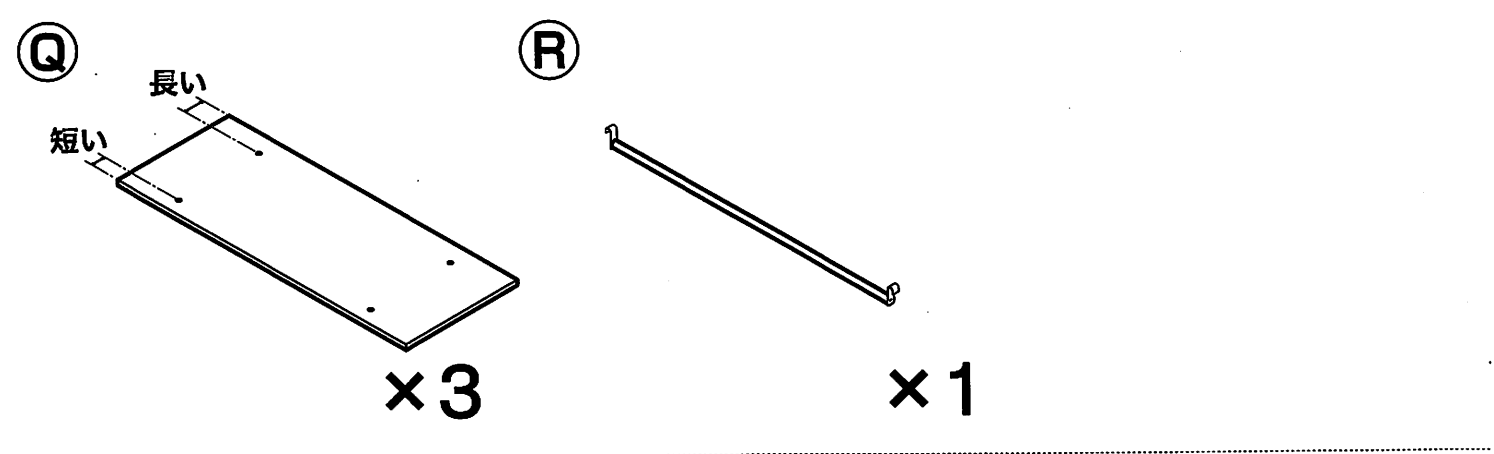
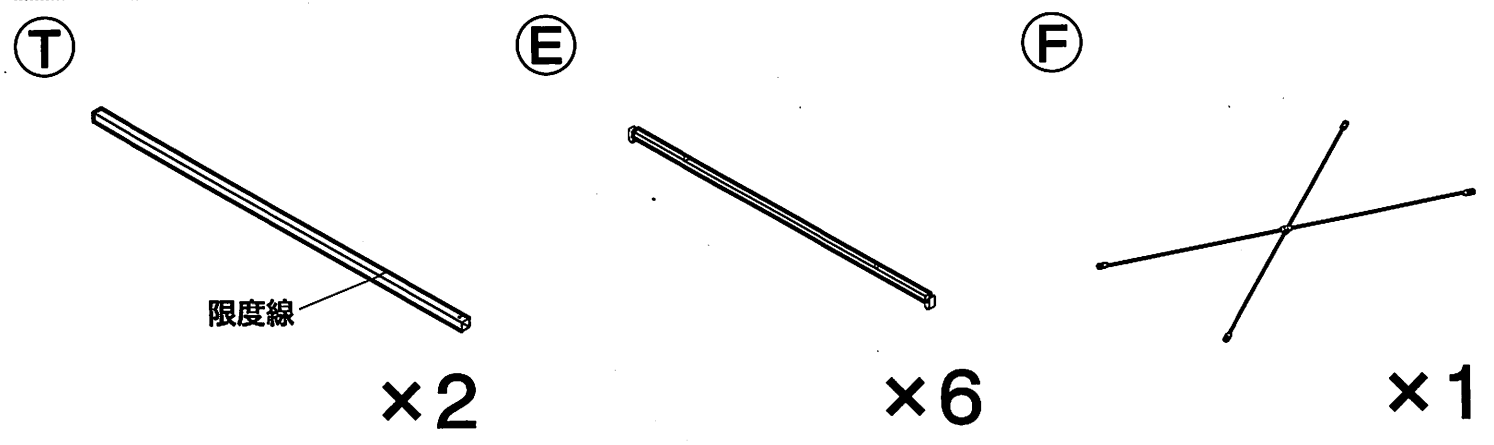
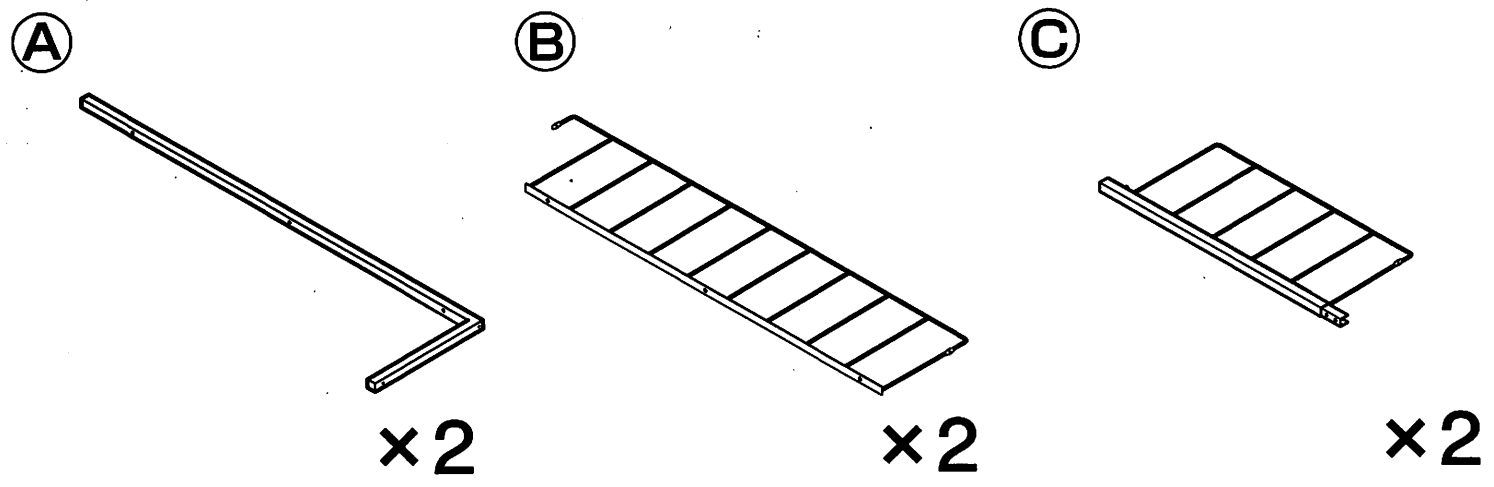
## 敷物を敷いて組み立てる

床面保護のため、敷物を図のように本体の下に敷く

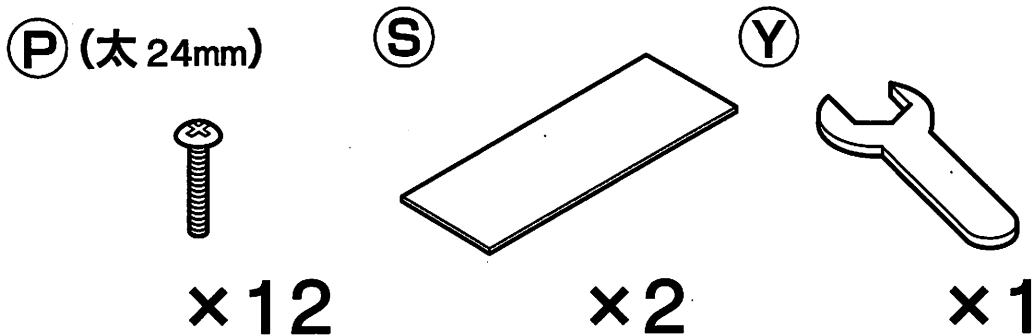
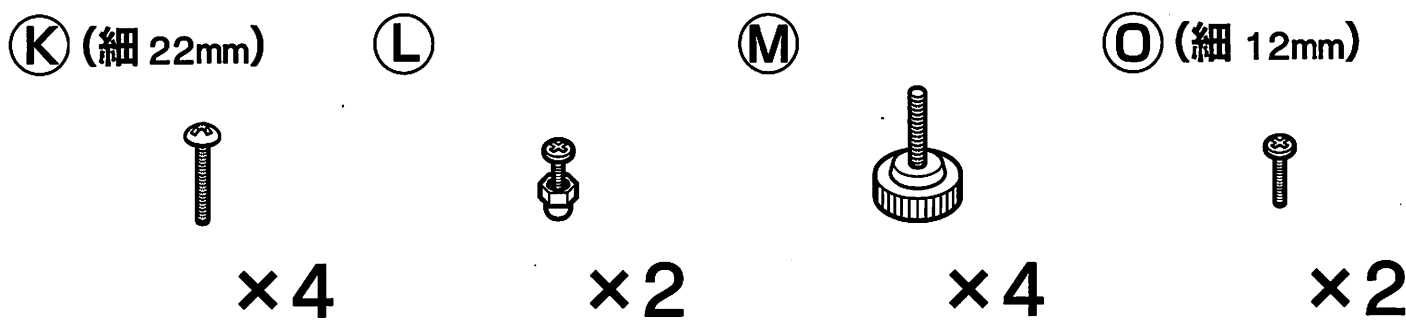
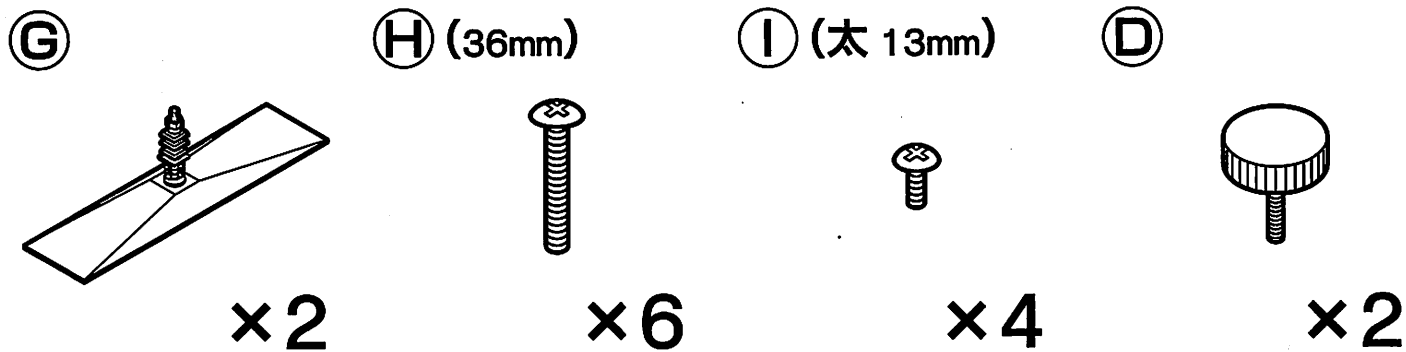
- ・厚手の布
- ・梱包用ダンボールなど



# 部品



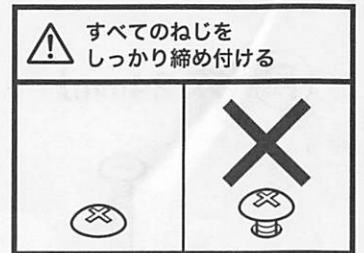
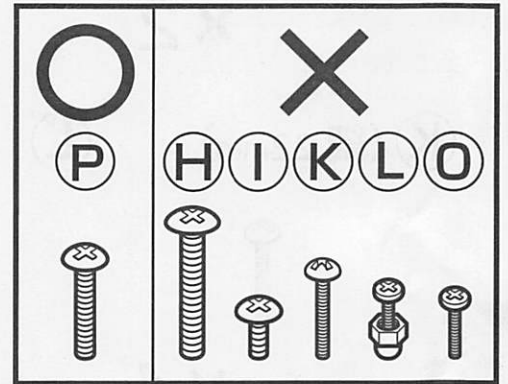
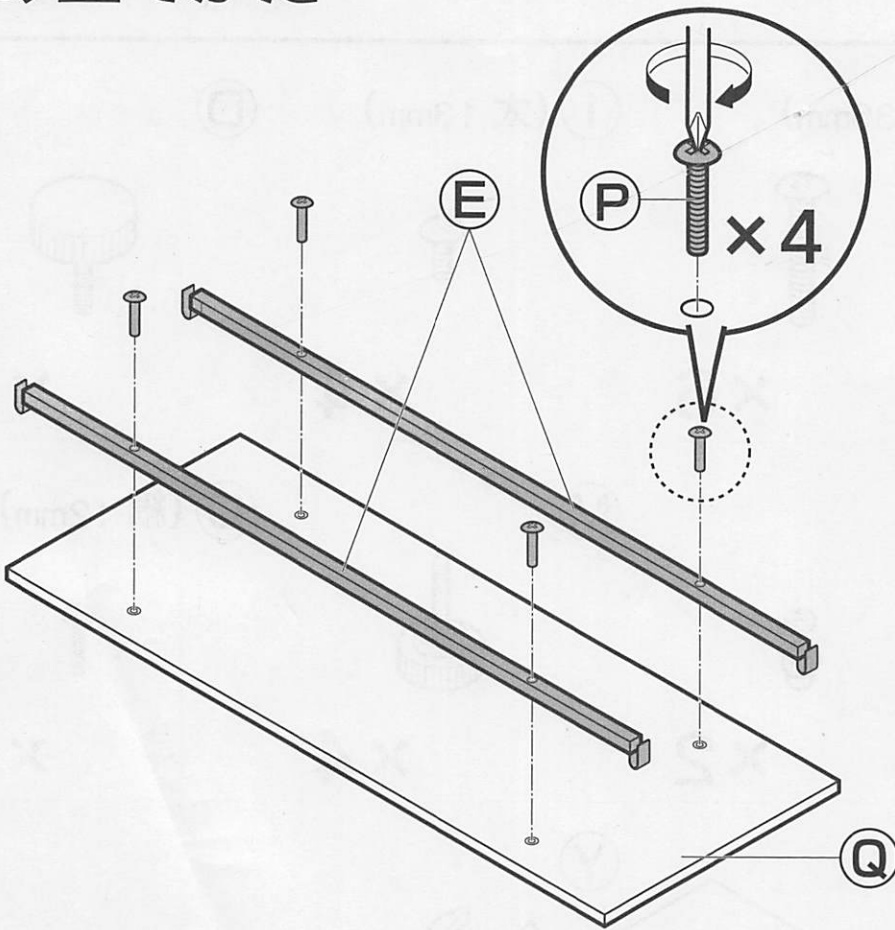
# 部品



# 組み立てかた

## 1

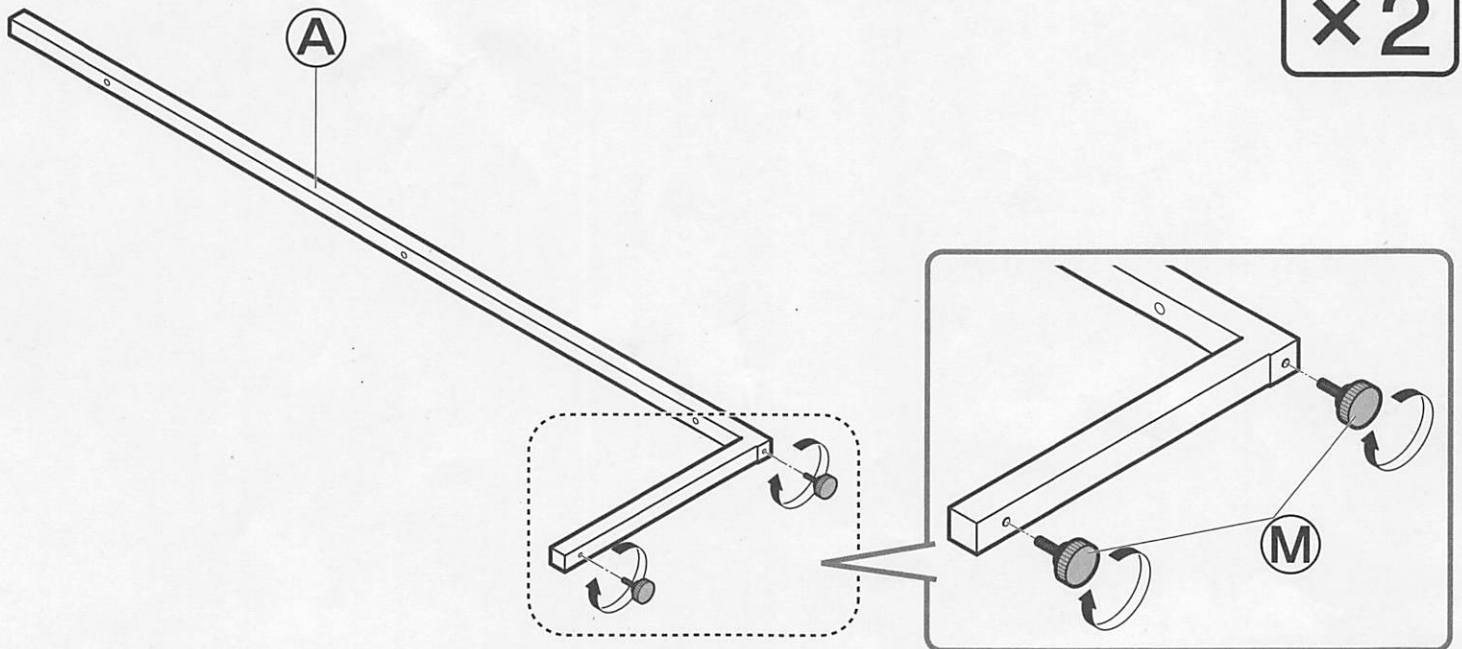
×3



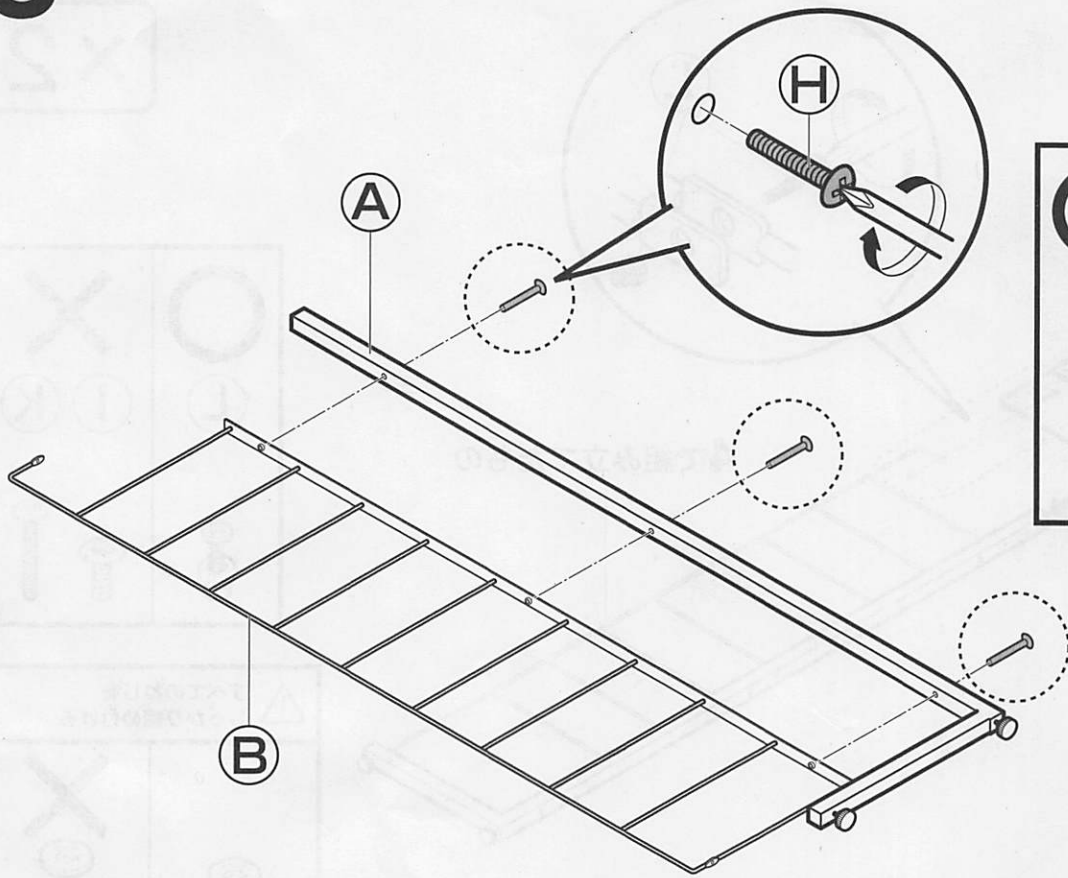
⚠ 強く締めすぎない  
● 破損の原因になります。

## 2

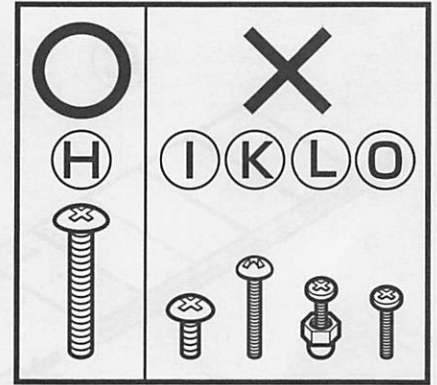
×2



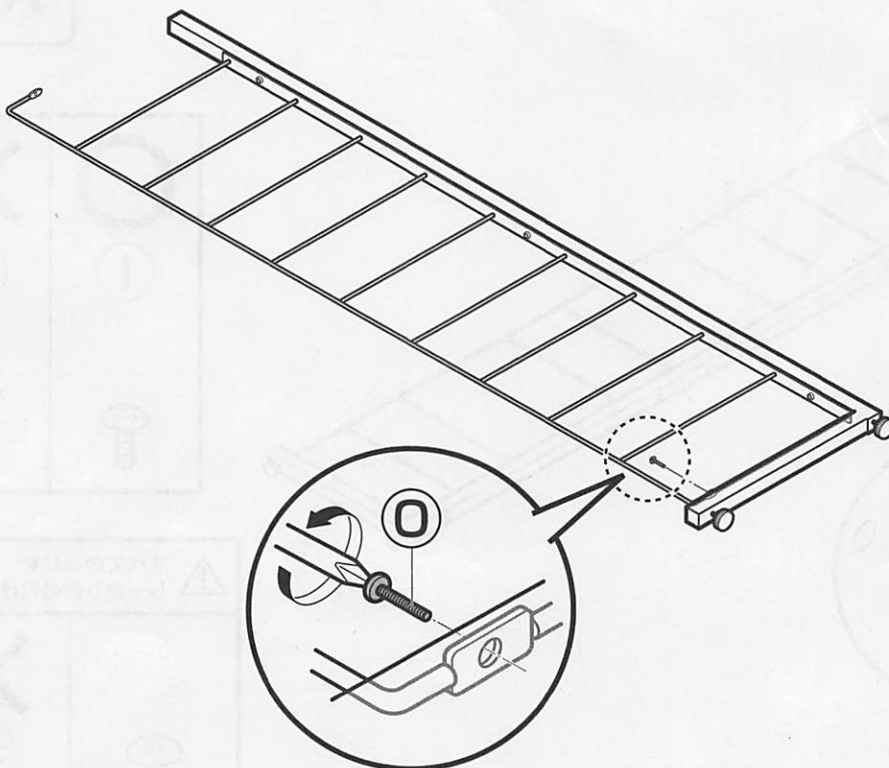
# 3



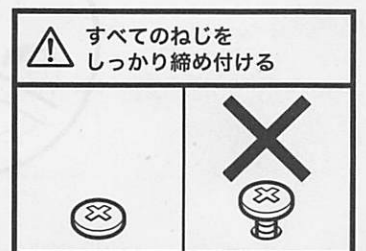
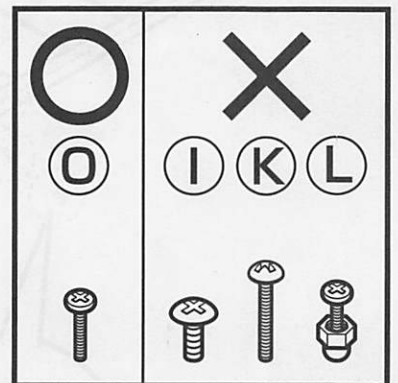
×2



# 4



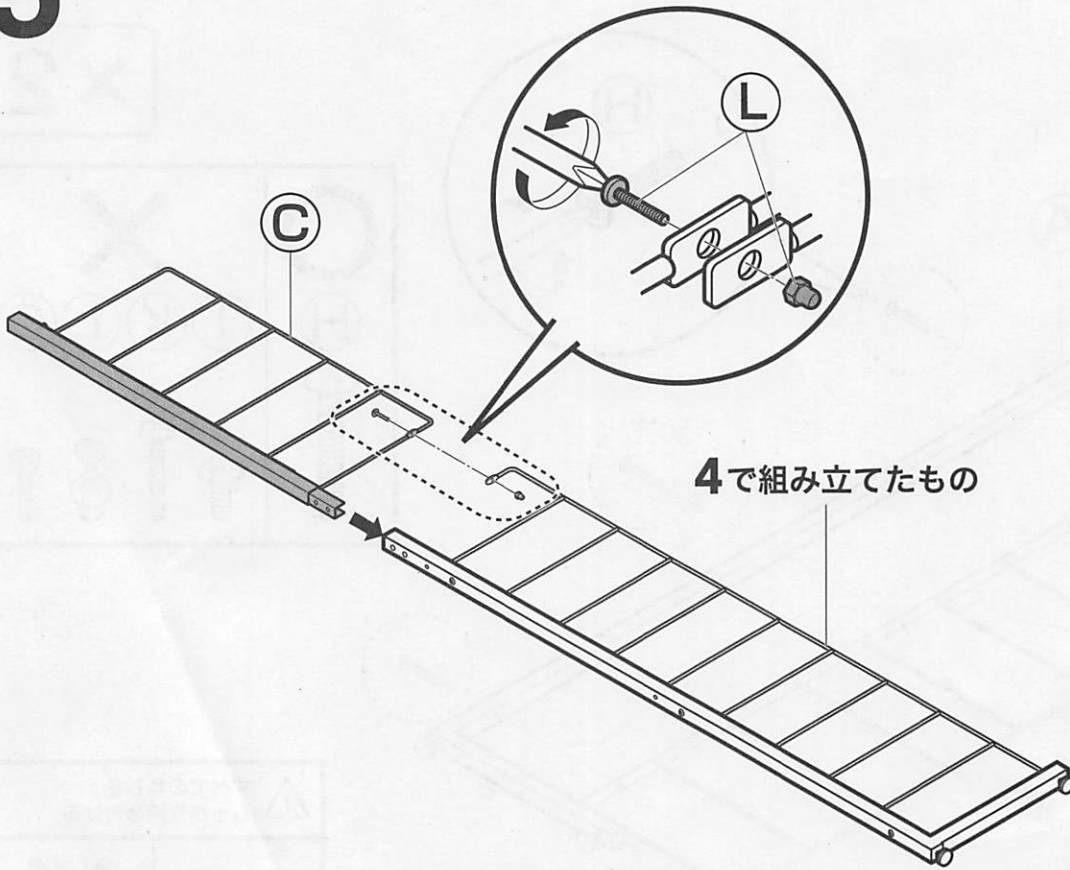
×2



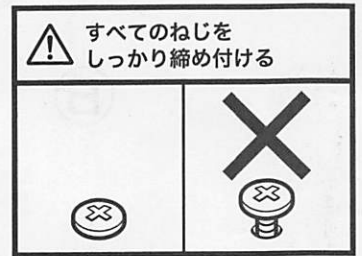
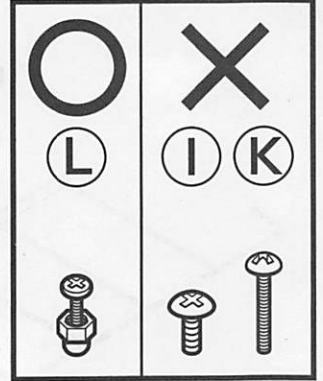


# 5

Ⓛ パーツを取りはずす際は、Ⓨ スパナを使用してください。

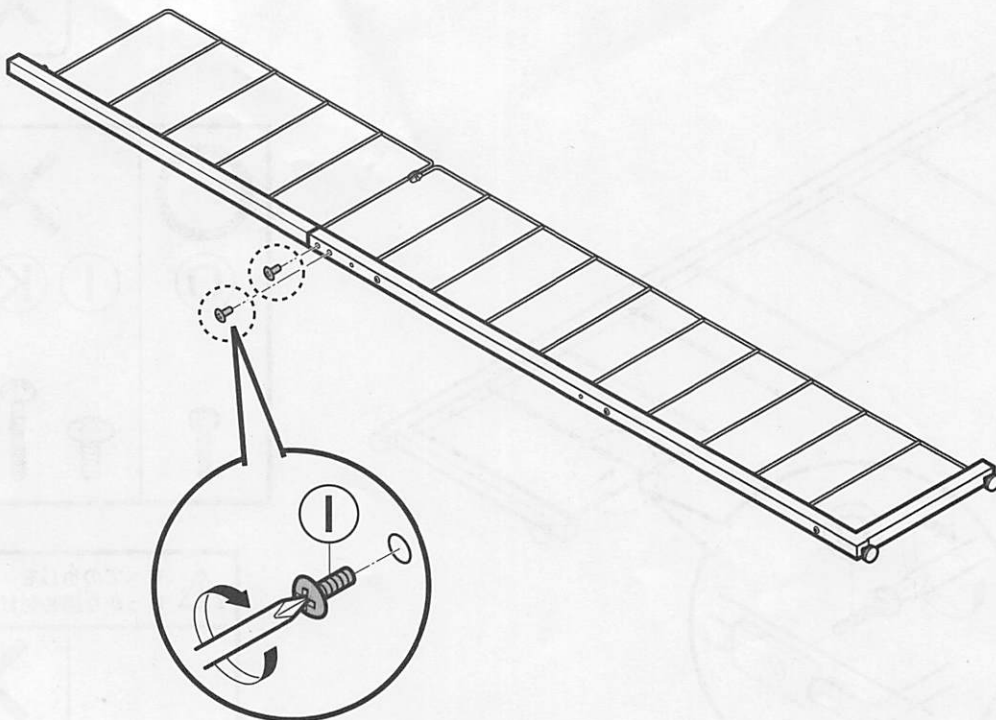


×2

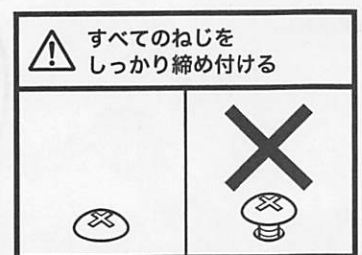
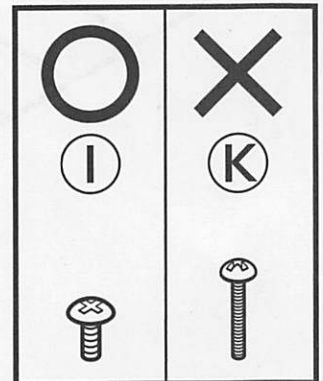


# 6

Ⓢ パーツを取りはずす際は、Ⓨ スパナを使用してください。



×2

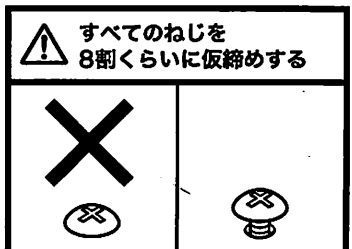
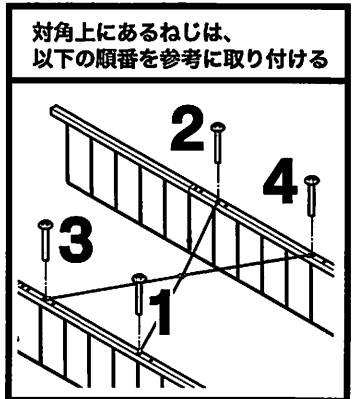
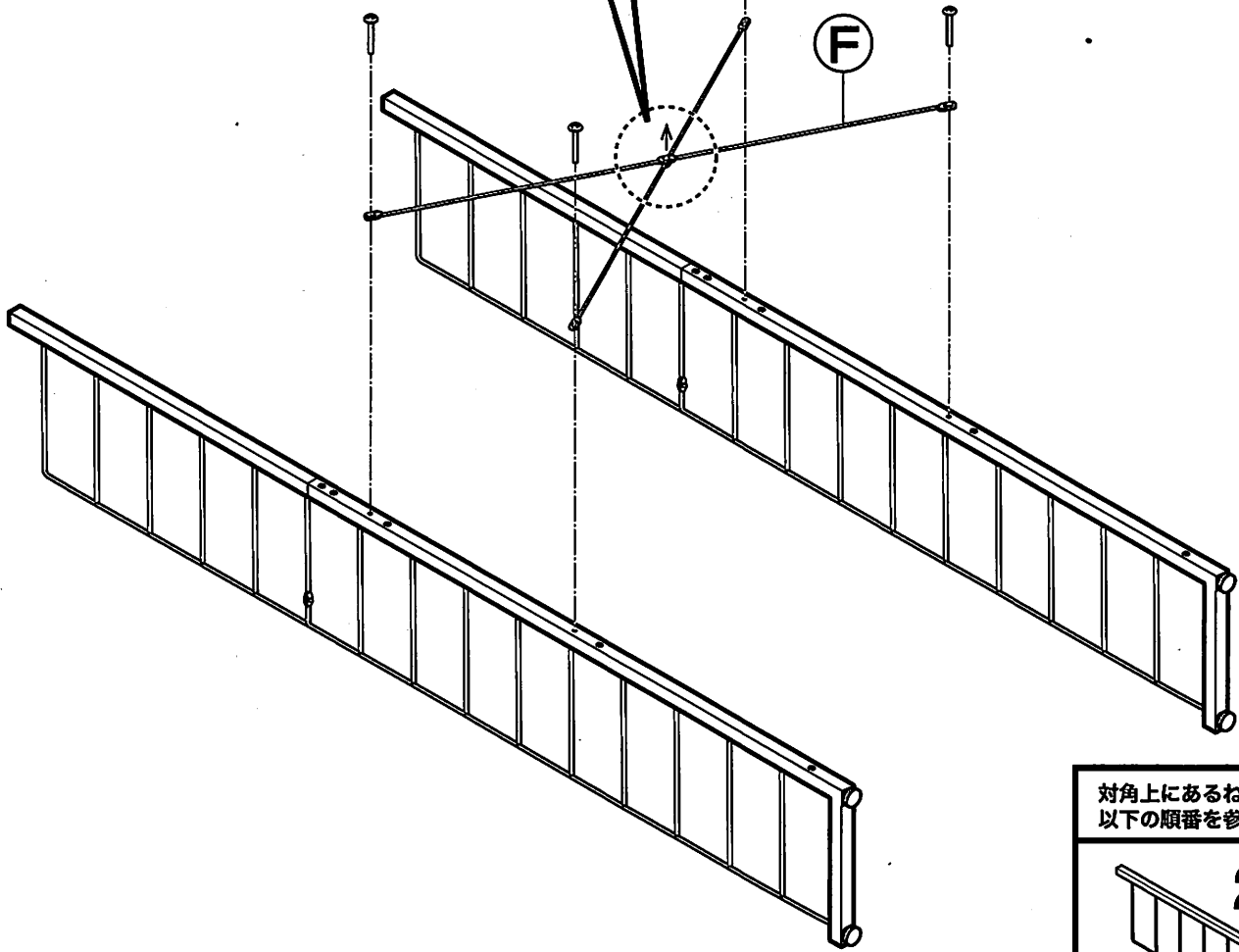
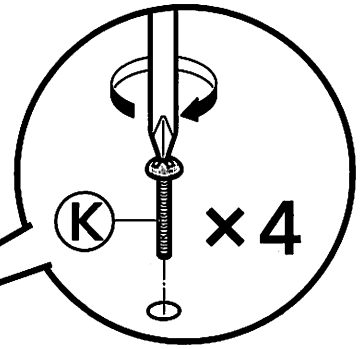
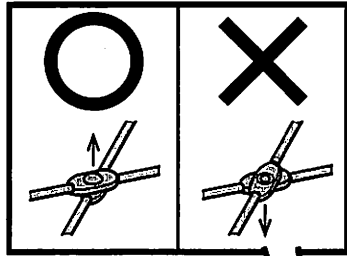




# 7



必ず2人以上で  
支えながら組み立てる



# 8

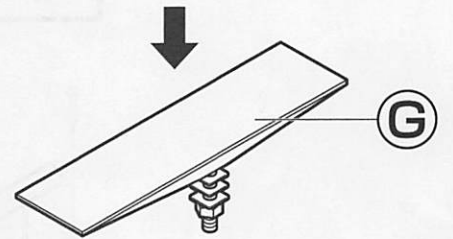
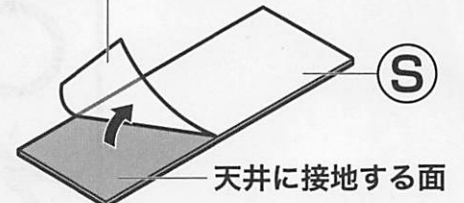
×2

**1** ㊸ 滑り止めシートの前後 5mm の紙を残した状態で、真ん中だけはがす

**2**

**3** 前後約 5mm はみ出るように貼り付ける

保護シート (透明)



天井接地面側の保護シート (透明) をはがしてから設置する

# 9

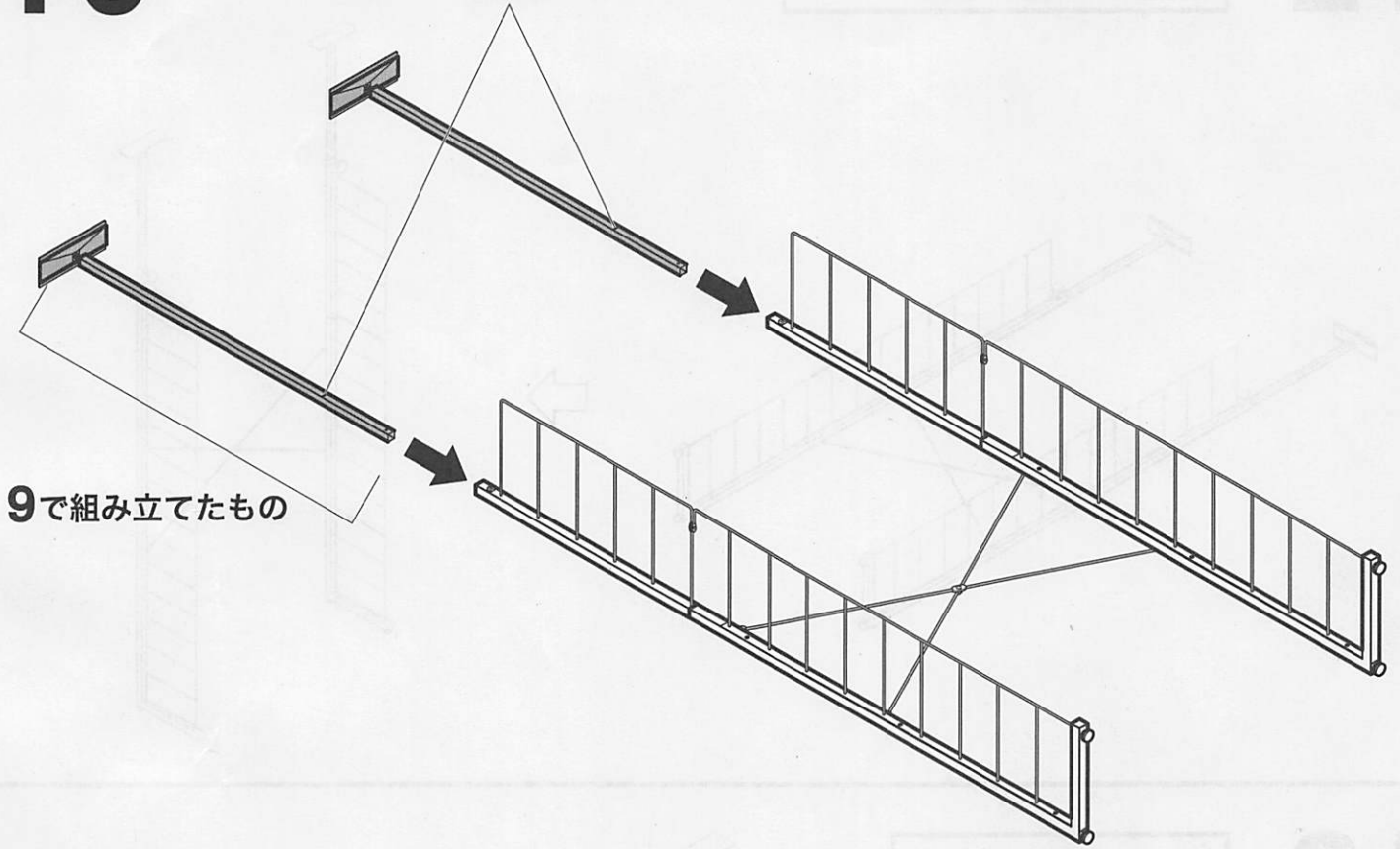
×2

⚠ 奥までしっかり差し込む

**8** で組み立てたもの

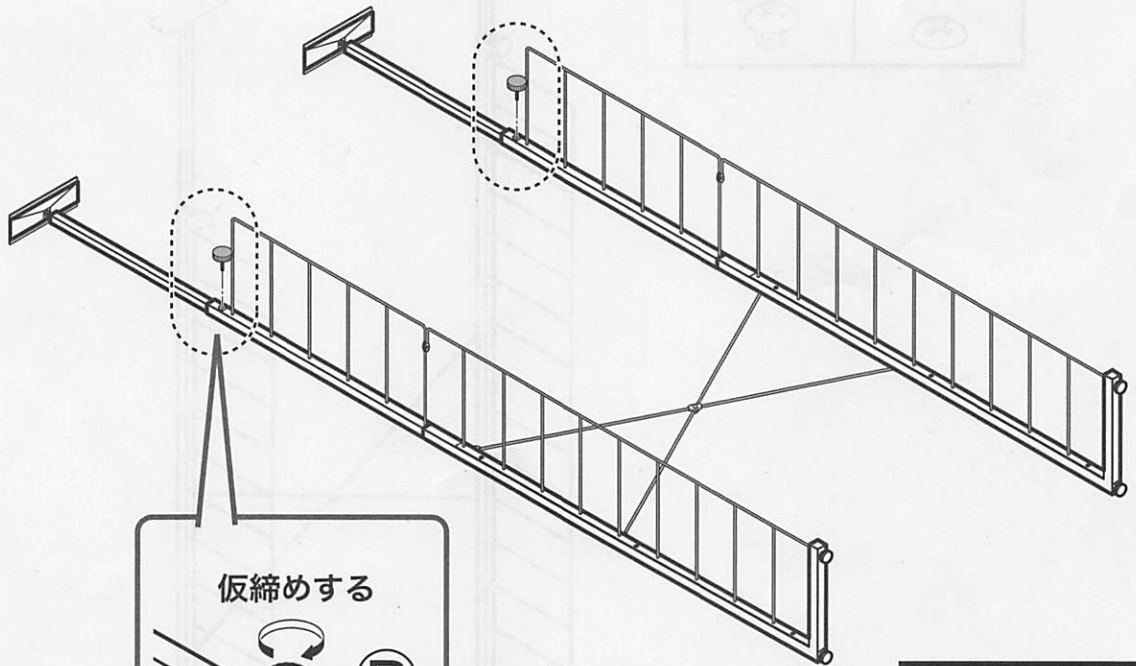
# 10

限度線



9で組み立てたもの

# 11



仮締めする




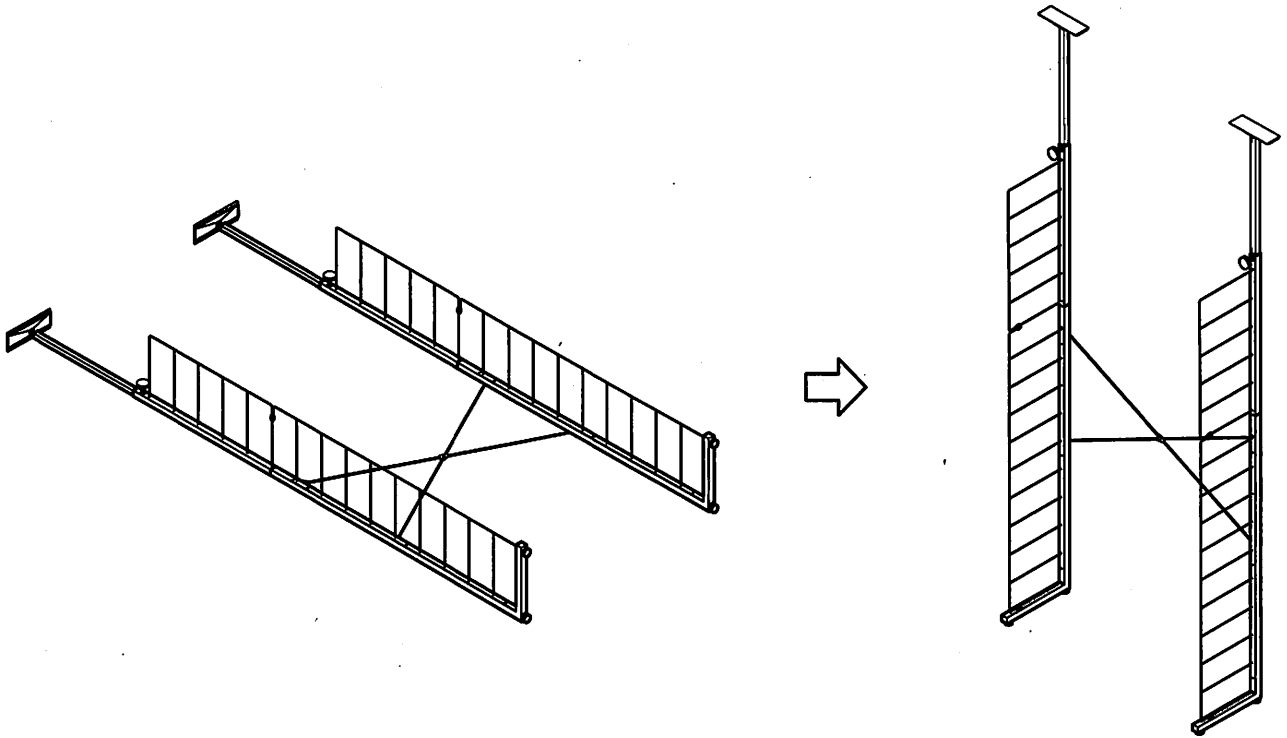
x2

⚠ すべてのつまみを  
8割くらいに仮締めする


--	--



# 12

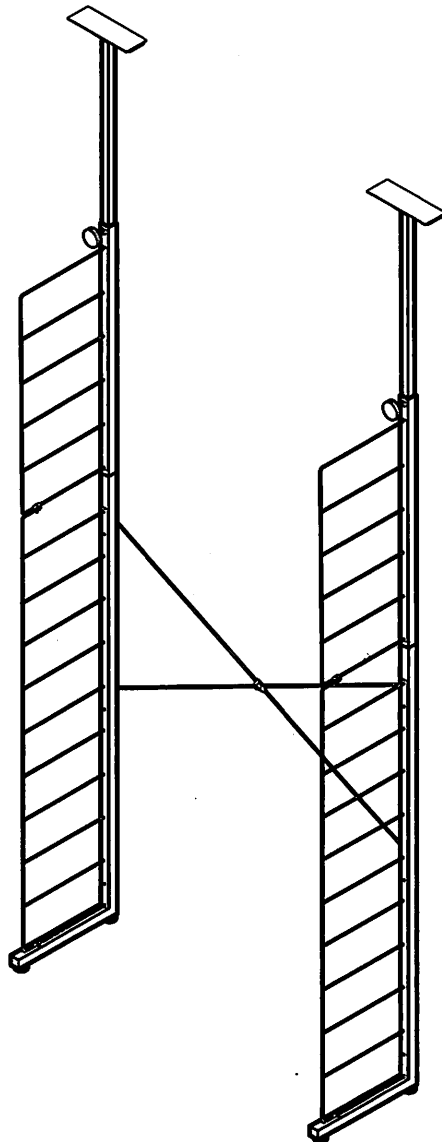
 必ず2人以上で支えながら  
図の向きにする



# 13

 すべてのねじを  
しっかり締め付ける

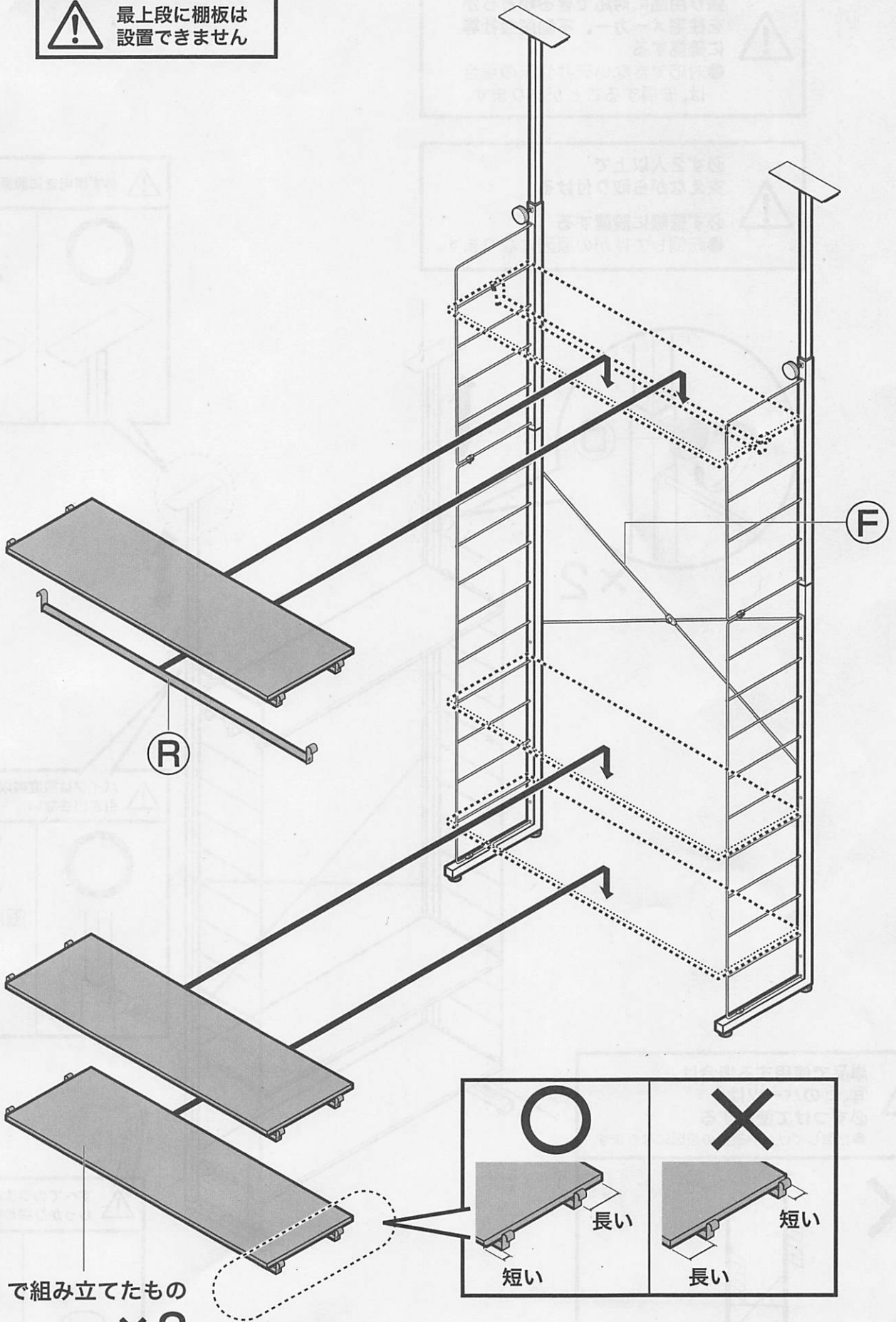
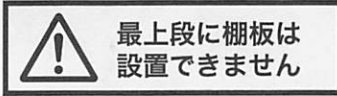
	
---	---



# 14

④ポール、棚板の順で取り付ける

棚板が入りづらい場合は、⑤を取り付けているねじをゆるめると入りやすくなります。



1で組み立てたもの  
×3

# 15

設置する場所へ移動し、パイプの長さを調節し、天井に押し付けながら、㊦つまみで固定する

**⚠** 取り付け場所の床、天井が突っ張り用品に対応できるかどうかを住宅メーカー、不動産会社等に確認する

- 対応できない天井や床の場合は、破損することがあります。

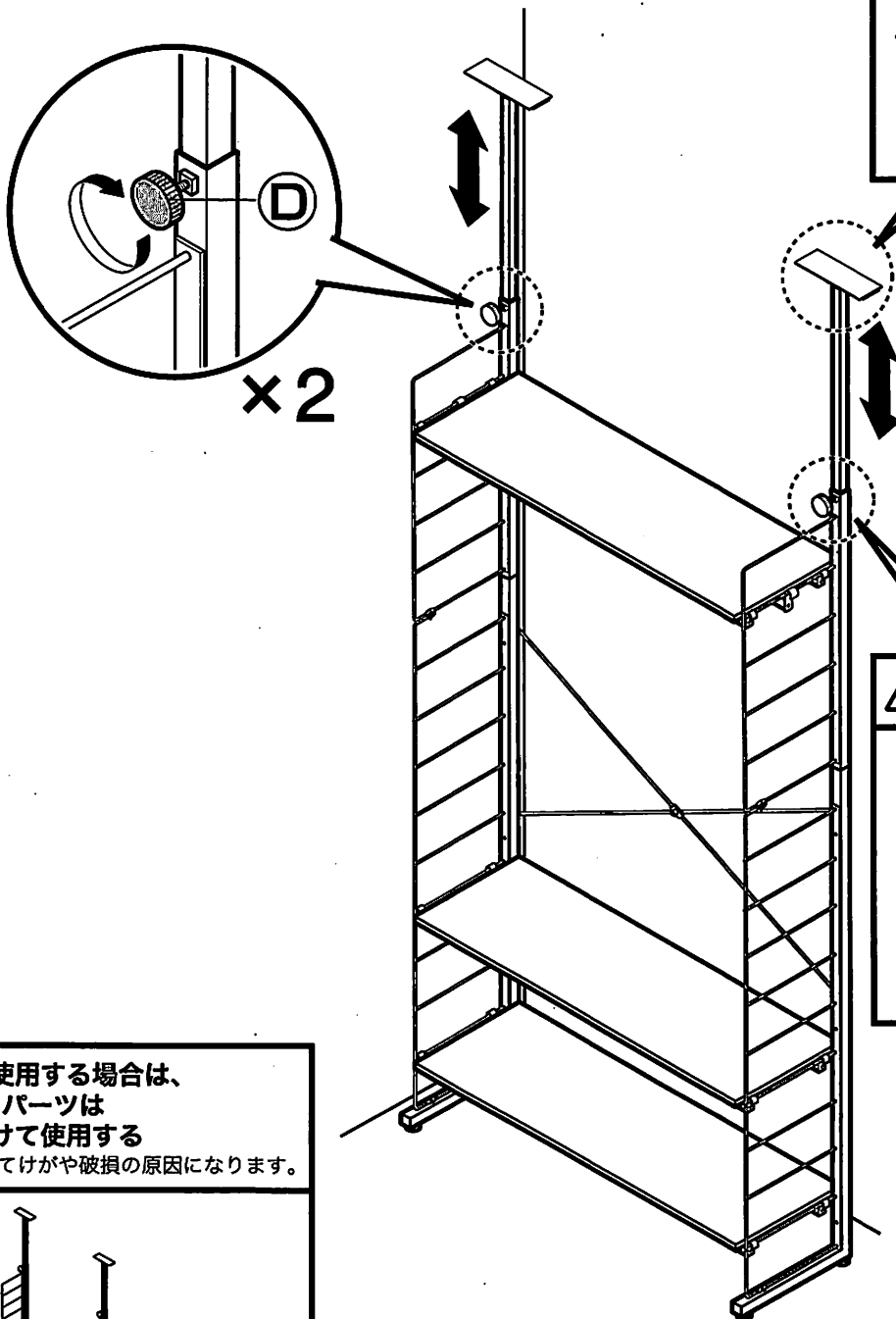
**⚠** 必ず2人以上で支えながら取り付ける

**⚠** 必ず壁際に設置する

- 転倒してけがの原因になります。

**⚠** 必ず横向きに設置する

--	--



**⚠** パイプは限度線以上引き出さない

--	--

**⚠** 単品で使用する場合は、㊦、㊧のパーツは必ずつけて使用する

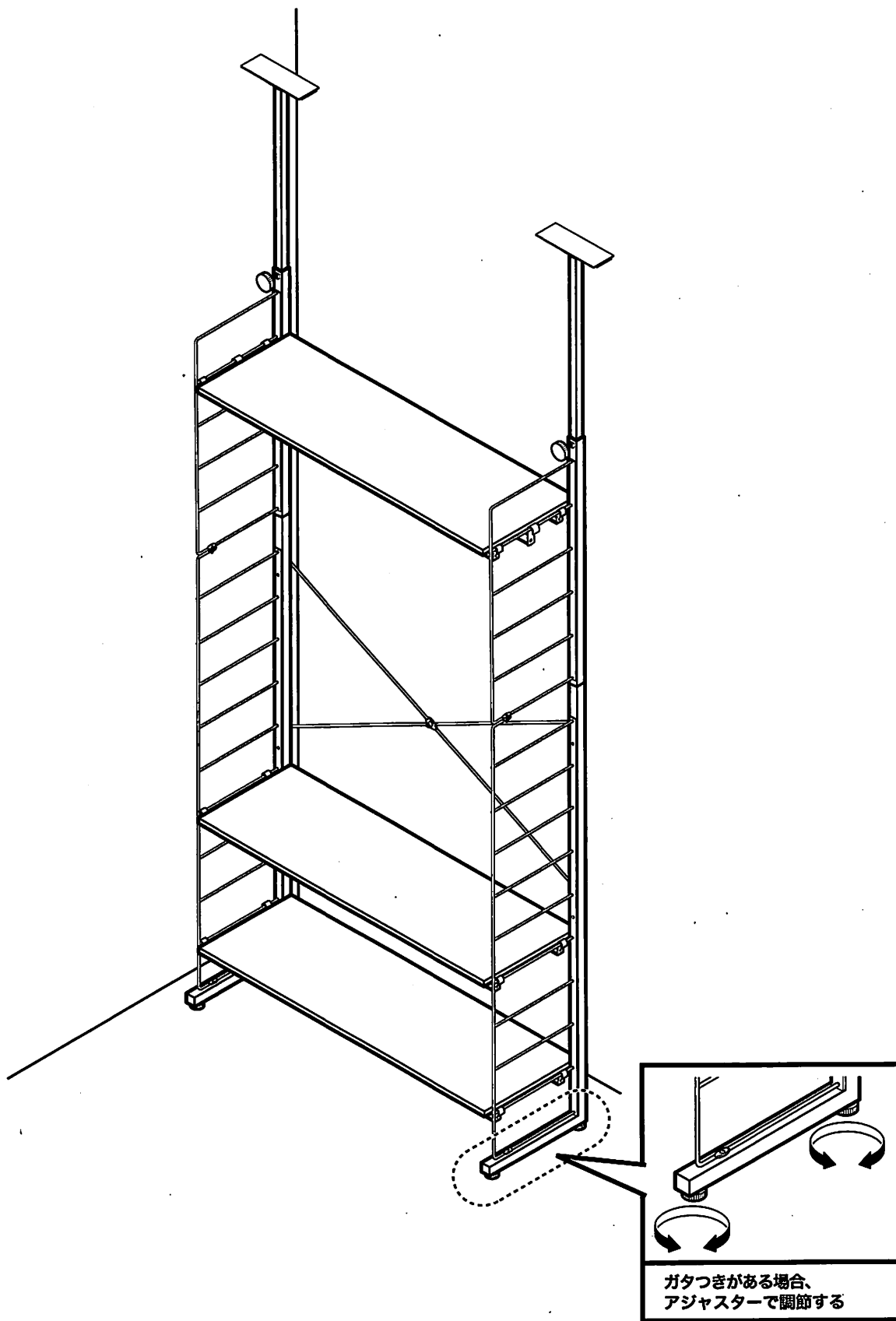
- 転倒してけがや破損の原因になります。


**⊗**

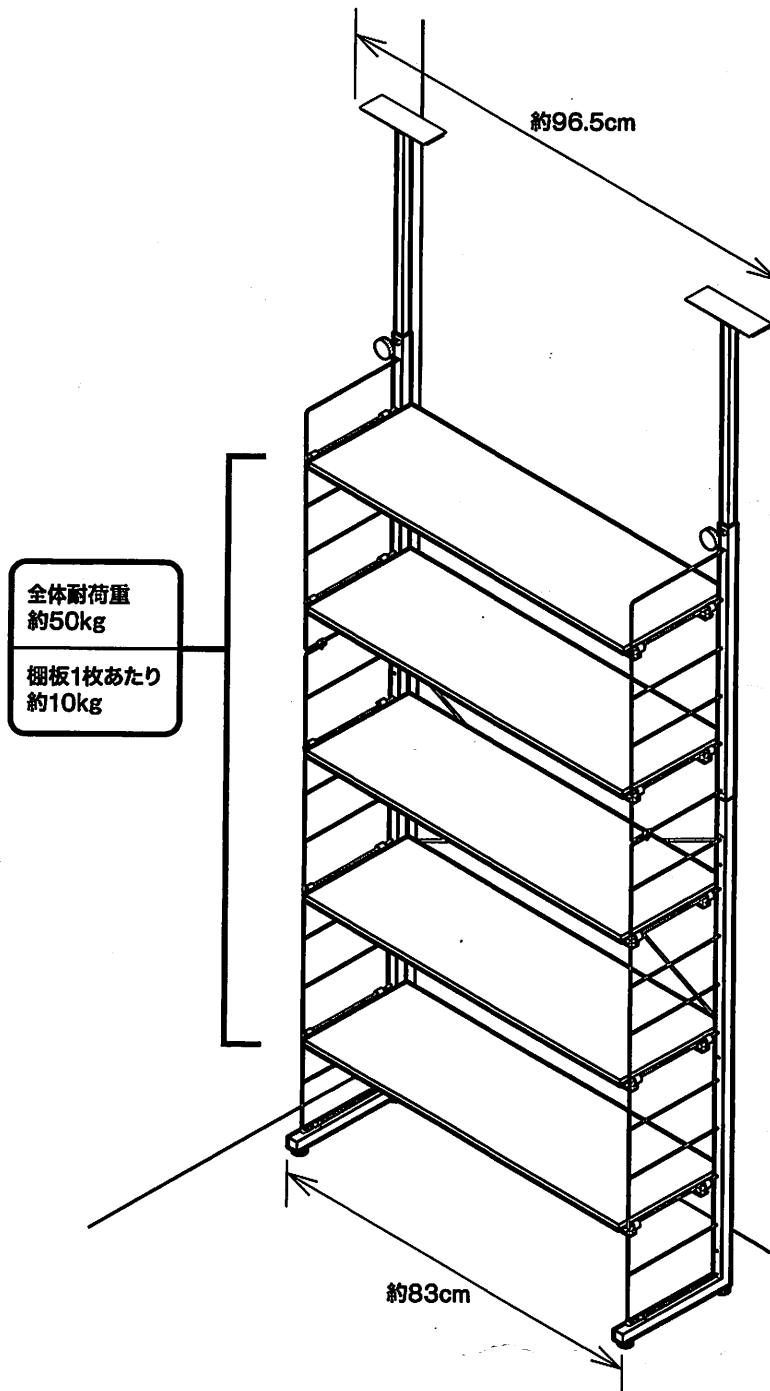
**⚠** すべてのつまみをしっかり締め付ける

--	--





 各部のゆるみやガタつきがないか確認してからお使いください。



サイズ (約)	: 幅96.5×奥行30.5×高さ220～260cm
質量 (約)	: 18.3kg
耐荷重 (約)	: 棚1枚あたり: 10kg / 全体: 50kg
主な材質	: 棚部: パーティクルボード
	: パイプ部: スチール
	: 樹脂部分: ポリプロピレン
	: 滑り止め: シリコン
原産国	: 中国



組立2人以上

**ワイヤーシェルフ Nポルダ**

**共通**

必要な道具



# 取り扱い上のご注意

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

## 警告 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 組み立てや設置の際は、必ず安定した平らな場所でおこなう  
床や壁などを傷付けないように、厚手の布や梱包のダンボールなどを敷く
  - 転倒してけがや破損の原因になります。
- 床、天井が突っ張り用品に対応できるかどうかを住宅メーカー、不動産会社等に確認する  
(対応できない天井や床の場合は、破損することがあります。)
- 塩化ビニル製のクロス等は、破れやすいものがあるので気を付ける  
(破れ、傷防止のため設置面に無色の綿素材の当て布の使用をおすすめします)
- 天井と床の強度を確認した上で取り付け  
(強度のあるしっかりした場所にくらべ圧着力不足で耐荷重が下がるおそれがあります。)
- 設置の際は、天井面と床面が水平で平行となる安定した場所に取り付け、使用する
  - 転倒、けが、破損、変形の原因になります。
- 支柱は必ず垂直に取り付ける 和室の天井、傾斜した天井・床には取り付けない
  - 転倒や破損の原因になります。
- カーペットや畳など柔らかい床には取り付けない
  - 転倒し、天井や床を破損する原因になります。
- 組み立てや設置の際は、小さなお子さまを周囲に近付けない
  - けがや事故の原因になります。
- ベランダや屋外での保管は絶対にしない
  - サビの原因になります。
- 火気や暖房器具(ストーブなどの近く)のそばに設置しない
  - 火災ややけどの原因になります。
- 本体にぶら下がったり、寄り掛かったり、飛びのったり、座ったりしない  
余分な力や急激な力を加えたりしない 手すり代わりに使用しない
  - 転倒してけがや破損の原因になります。
- お子さまののったり、ぶら下がったり、遊んだりしないように注意する
  - 転倒してけがや破損の原因になります。
- 本体に固い物、重たい物をのせない、片寄った荷重をかけない  
本体に均等にのせる
  - 転倒して破損やけがの原因になります。
- 移動の際は、引きずったりしない  
のせているものを取り除いてから、本体をしっかり持って移動する
  - 転倒して破損やけがの原因になります。
- パイプの端面やねじ穴の周囲には触れない
  - けがの原因になります。
- パイプのジョイント部で手や指などはさまないように注意する
  - けがの原因になります。
- 組み立ての際は、手袋をはめるなど手を保護する
  - パイプの先端でけがをする原因になります。

## 警告 注意を無視した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 分解や改造をしない
  - 破損やけがの原因になります。
- 各部の組み立てが確実なことを確かめて使用する
  - 不十分な組み立てで使用すると、本体が転倒してけがや破損の原因になります。
- 突っ張り部分は定期的に点検し、ゆるんでいるときはしっかり締める
  - ひび割れや変色、変形の原因になります。

## 注意 注意を無視した取り扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。

- 本来の用途以外では使用しない
  - けがや破損の原因になります。
- ぬれた衣類などを直接置いたり、掛けたりしない
  - 変色や傷、カビ、サビなどの発生の原因になります。
- 床面がフローリングや畳などの場合、傷が付かないように注意する
  - 破損の原因になります。
- 各パイプのジョイントやパーツの連結が確実にはまっているか、定期的に確認する
  - ゆるんだ状態で使用を続けると、転倒や破損の原因になります。
- 屋内で使用する  
直射日光があたる場所などの近くでの使用は避ける
  - 変形や変色の原因になります。
- 耐荷重の範囲内で使用する
  - 破損やけがの原因になります。
- 片寄ってものをのせない。バランスよくのせる
  - 転倒して破損の原因になります。
- お子さまの手の届かない所で使用・保管をする
  - けがの原因になります。
- 湿気、水気の多い場所は避け、通気性の良い場所に置く
  - カビやダニなどの発生、変色の原因になります。
- セロハンテープやラベルなどははらない
  - 表面にのりが固着し、汚れの原因になります。
- 本体にものをのせた状態でねじなどをゆるめない
  - 転倒して破損の原因になります。
- 表面を水気の多いぞうきんなどでふかない  
クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などは使わない(化学ぞうきんはその注意書きに従う)
  - ひび割れや変色、変形の原因になります。

## ■お手入れ/点検

- 薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って汚れを落とし、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ねじは定期的に点検し、緩んでいるときはしっかり締めてください。(1ヵ月に1度が目安です)

- お願い**
- 組み立て、および設置作業は2人で実施すると簡単で安全です。
  - パイプ部に油分が付着している場合がありますので、ご使用まえに一度ふいてから使用してください。
  - 天井面、床面に接する固定基盤の接着面は、色移りを防止するためシリコンを使用していますが、形状跡が残る可能性があります。
  - 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。
  - 天災などの不可抗力や、お客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による故障、破損に対する保証は致しかねます。
  - 本品は業務用でなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外では使用しないでください。

# 組み立てるまえに

## 組み立て場所を確保し、順番どおりに組み立てる

- 組立場所(十分広い平らな場所)を確保してください。
- 床や壁、商品を傷付けないように、商品の下に厚手の布や梱包のダンボールなどを敷いてください。
- 必ず壁際に設置してください。転倒してけがの原因になります。
- 組み立ての順番を守らないと、組み立てができなくなったり、商品破損の原因になります。

## 部品を確認する

- ねじなどの部品の番号、形状を説明書の部品一覧で確認してください。
- 部品をなくさないようにまとめてください。
- 部品は取り出すときに使う分だけ取り出してください。

# 商品に関するお問い合わせ

- 商品に関するお問い合わせは、当社お客様相談室へお問い合わせください。

株式会社 ニトリ  
お客様相談室  
受付時間 10:00 ~ 20:00  
(年末年始除く)

フリーダイヤル ☎ 0120-014-210  
携帯電話からのお問い合わせ(有料)  
ナビダイヤル ☎ 0570-064-210  
※IP電話・PHSからはご利用できません。

# 組み立てのポイント

(イラストはすべてイメージです)

## ねじの締めかた

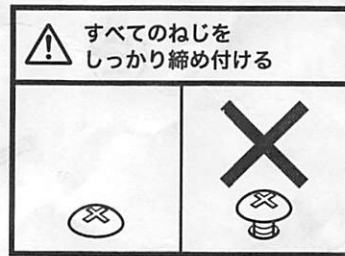
### ねじは最初からきつく締めない

●最初からねじをきつく締めると他のねじ穴の位置が合わず、組み立てできません。また、全体の歪みの原因になります。

#### 1 すべてのねじを 8 割くらいに仮締めする



#### 2 最後にすべてのねじをしっかりと締め付ける



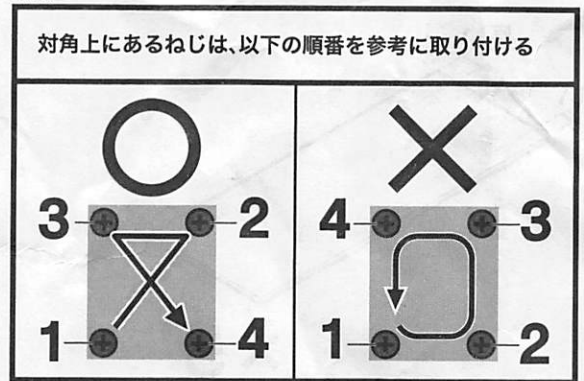
#### お願い

- ねじの大きさに合ったドライバーを使ってください。  
大きさが合わないドライバーでは力のムダが大きくなり、部品の破損につながります。(該当商品のみ)

## 対角上にあるねじの締めかた

- ①最初のねじを任意の場所に取り付け、その対角の位置に 2 番目のねじを取り付ける
- ②残りのねじを取り付ける

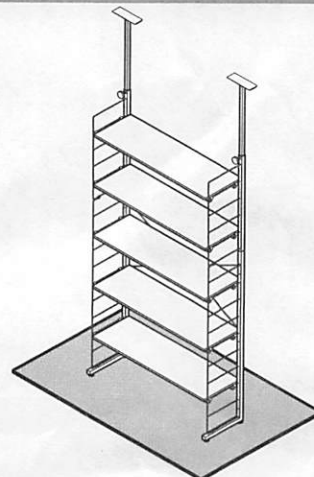
(例)



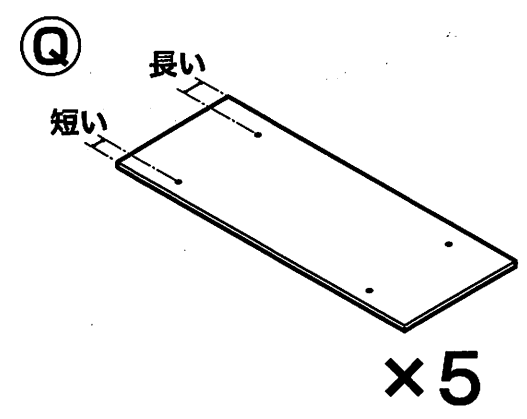
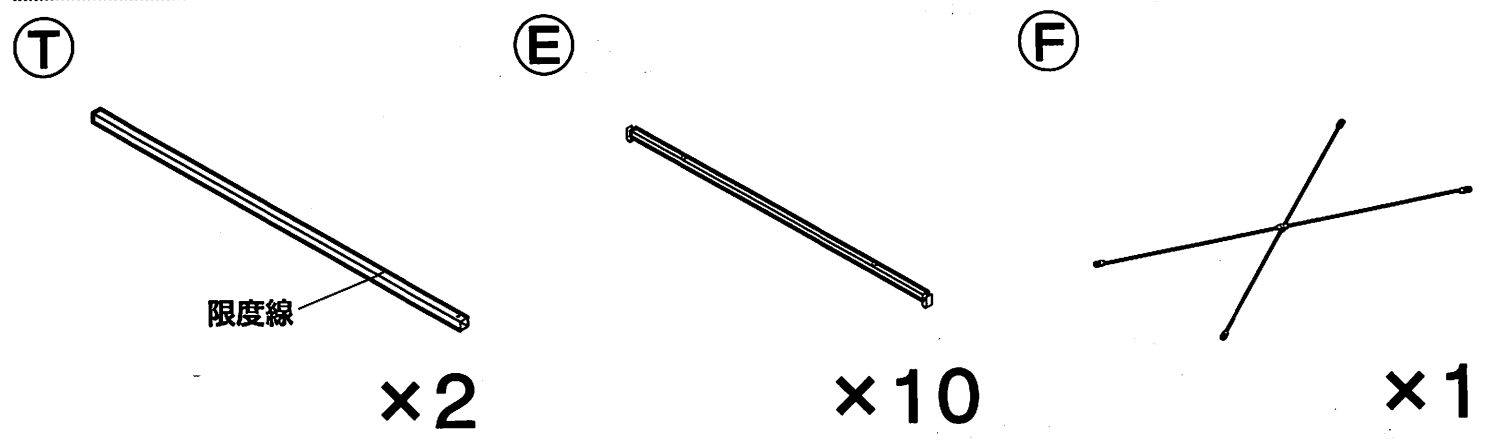
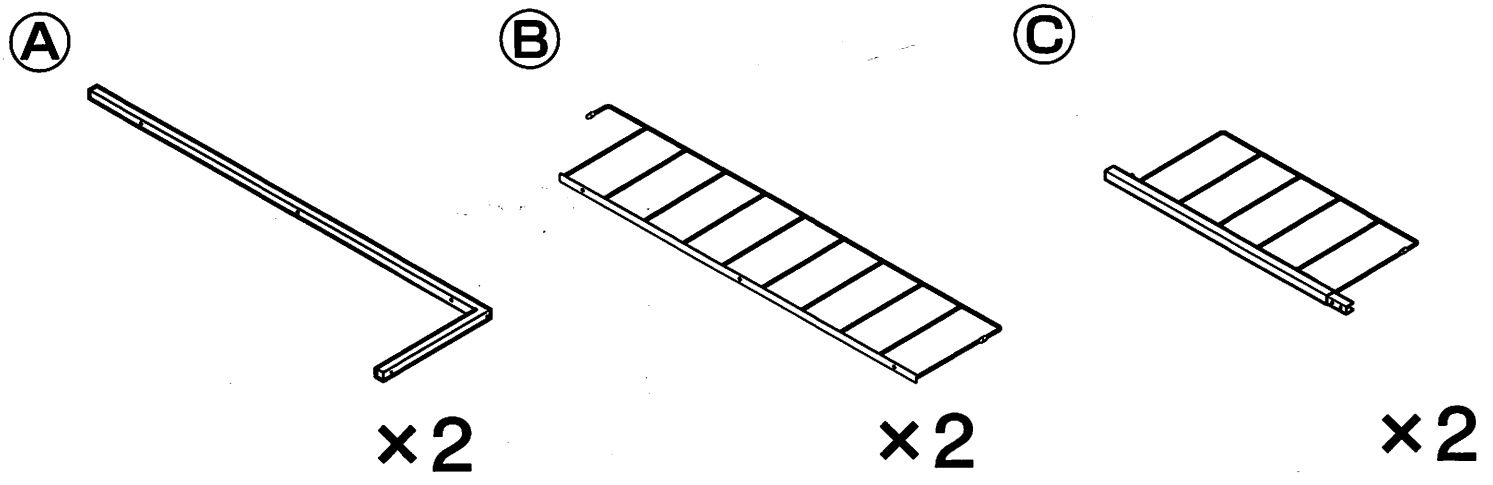
## 敷物を敷いて組み立てる

床面保護のため、敷物を図のように本体の下に敷く

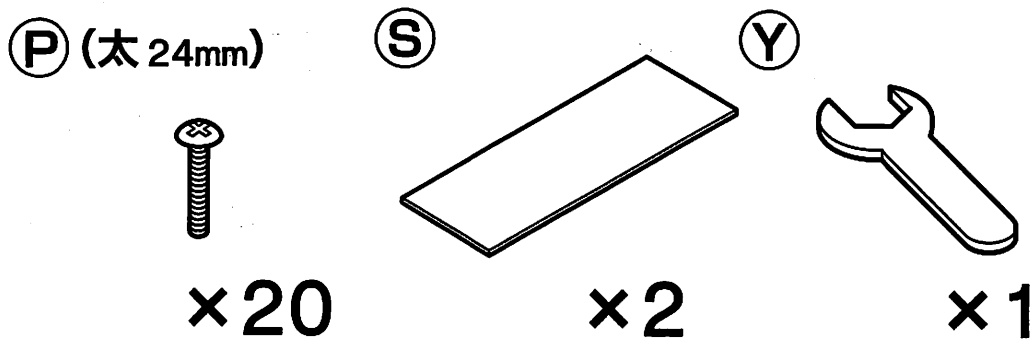
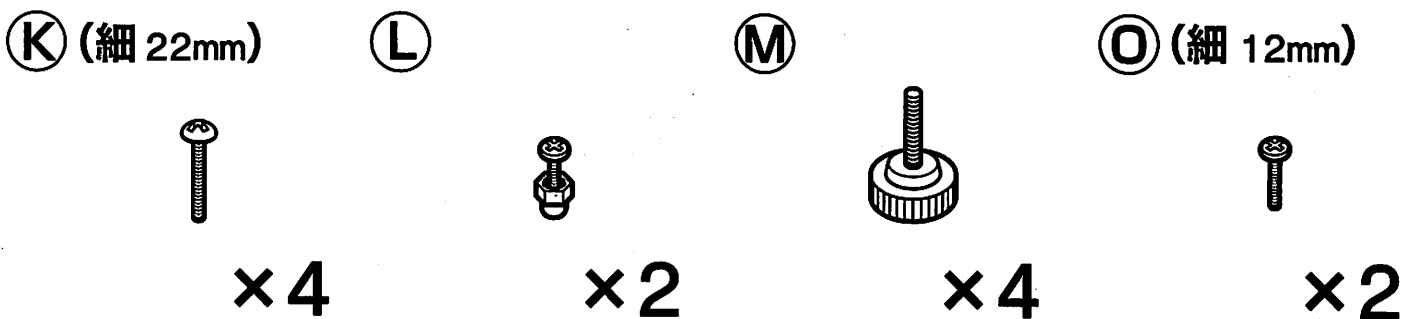
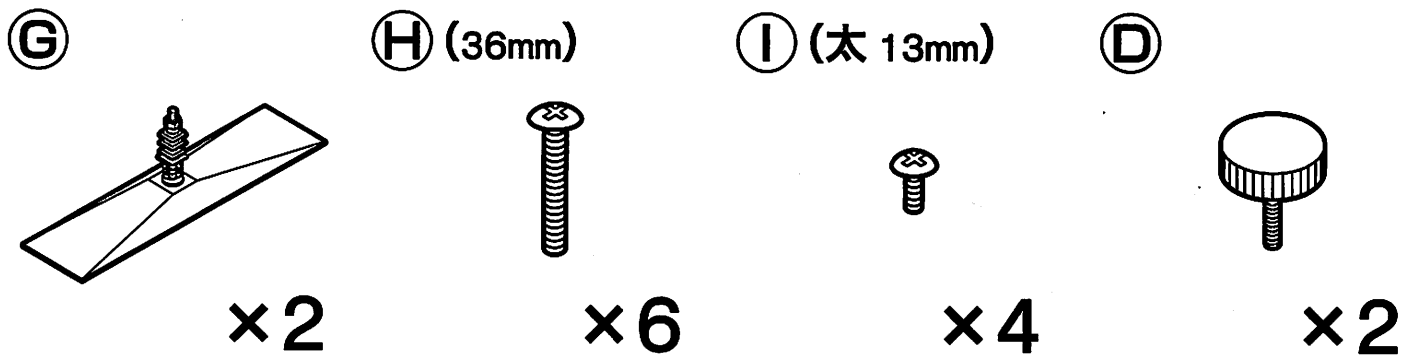
- ・厚手の布
- ・梱包用ダンボールなど



# 部品



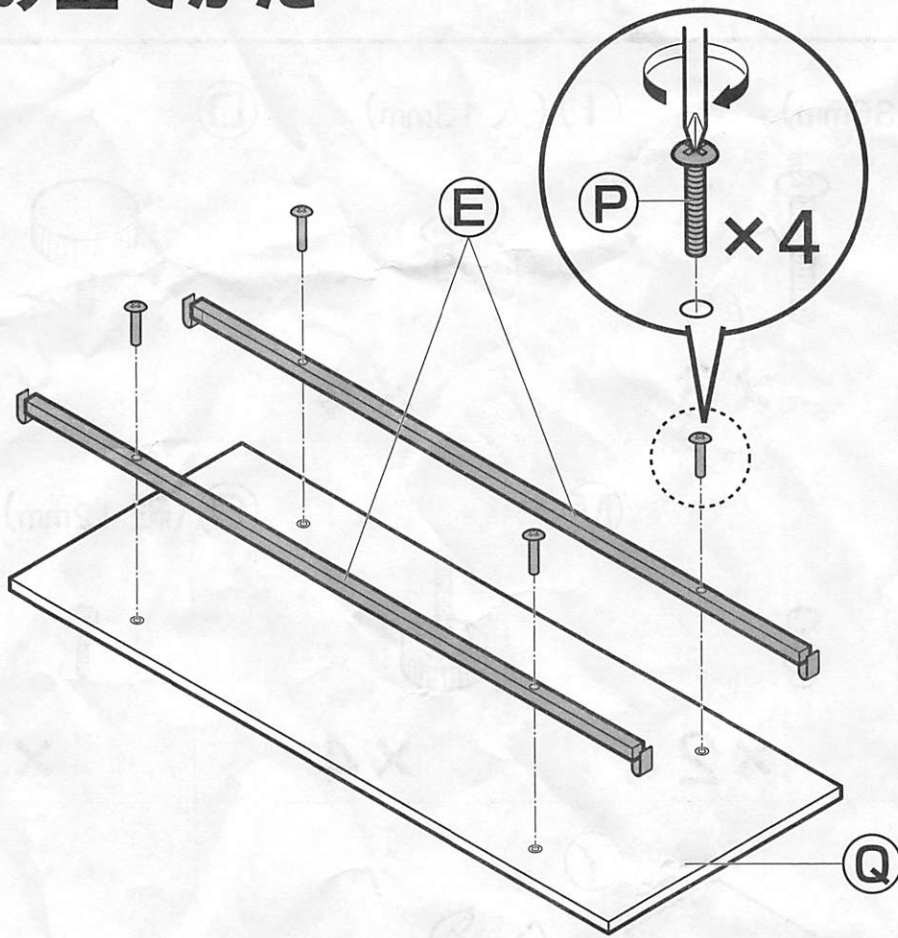
# 部品



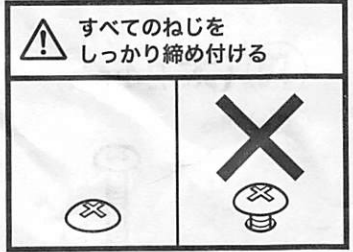
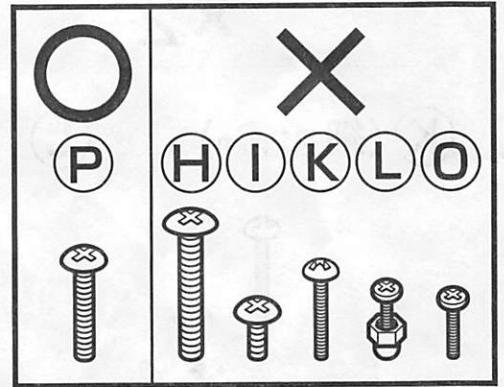


# 組み立てかた

## 1

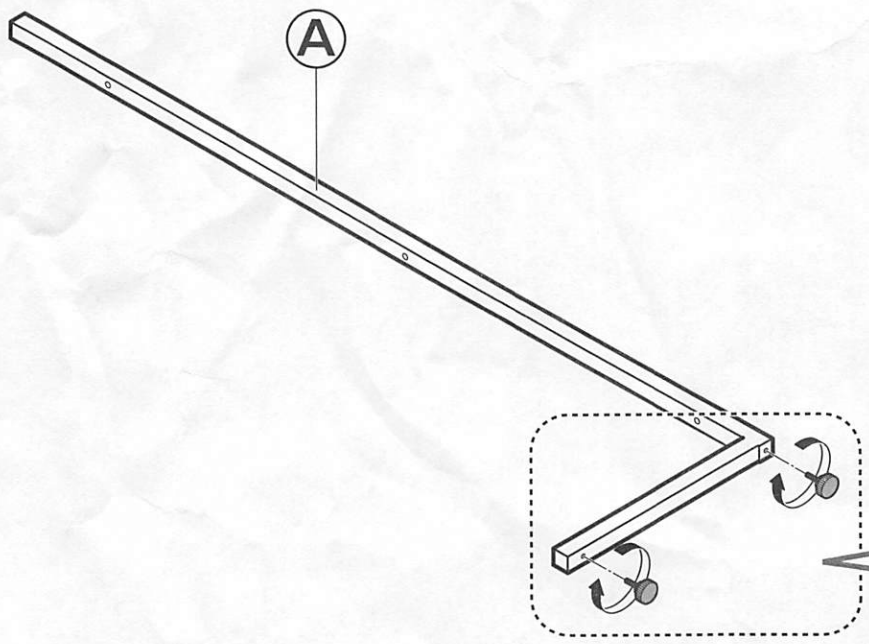


×5

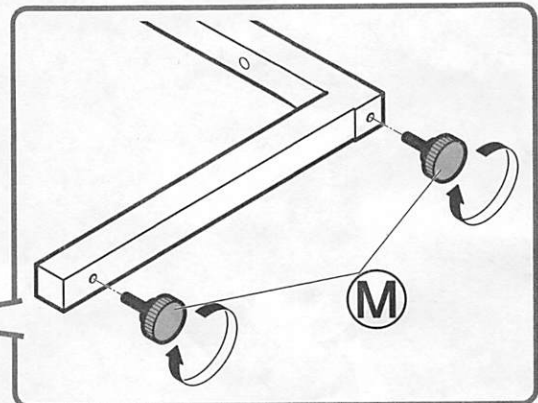


⚠ 強く締めすぎない  
● 破損の原因になります。

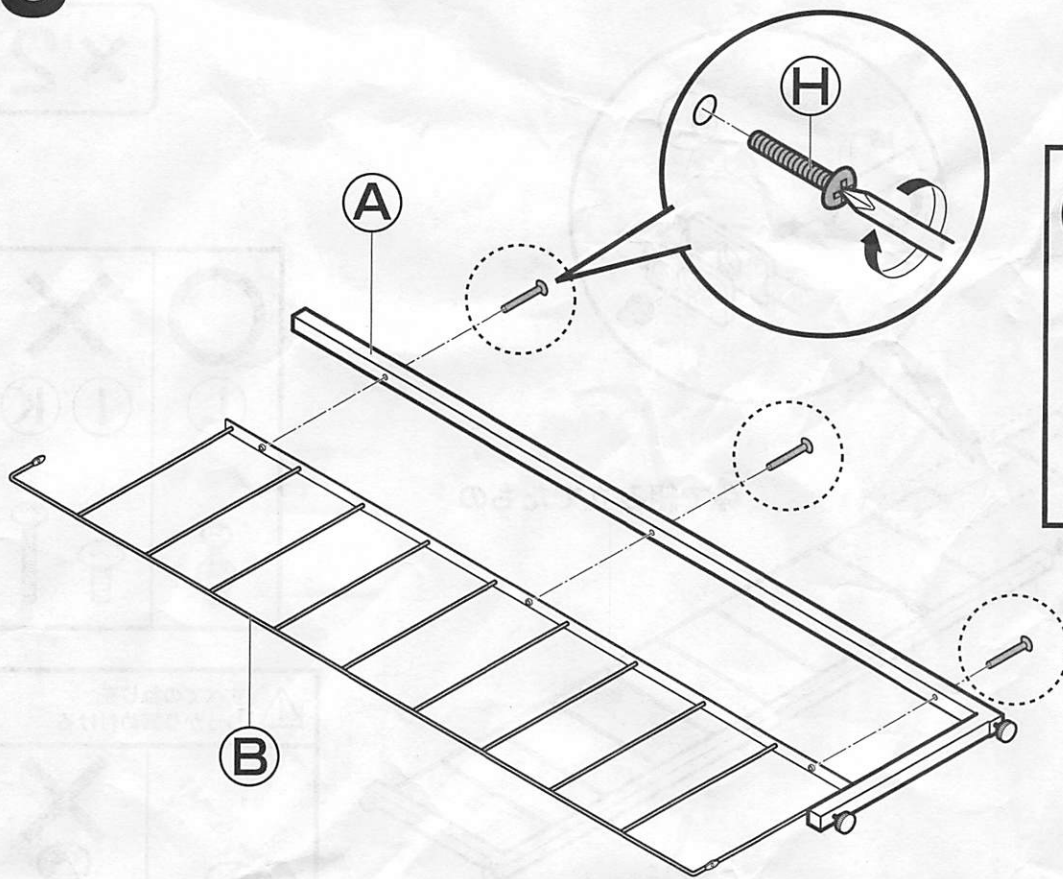
## 2



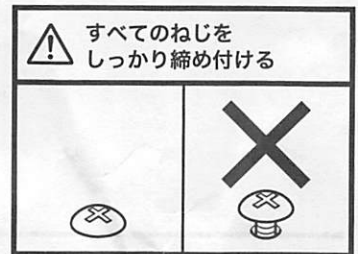
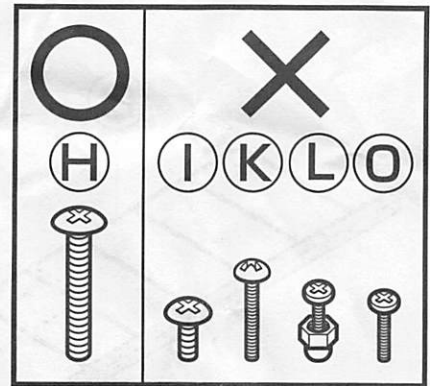
×2



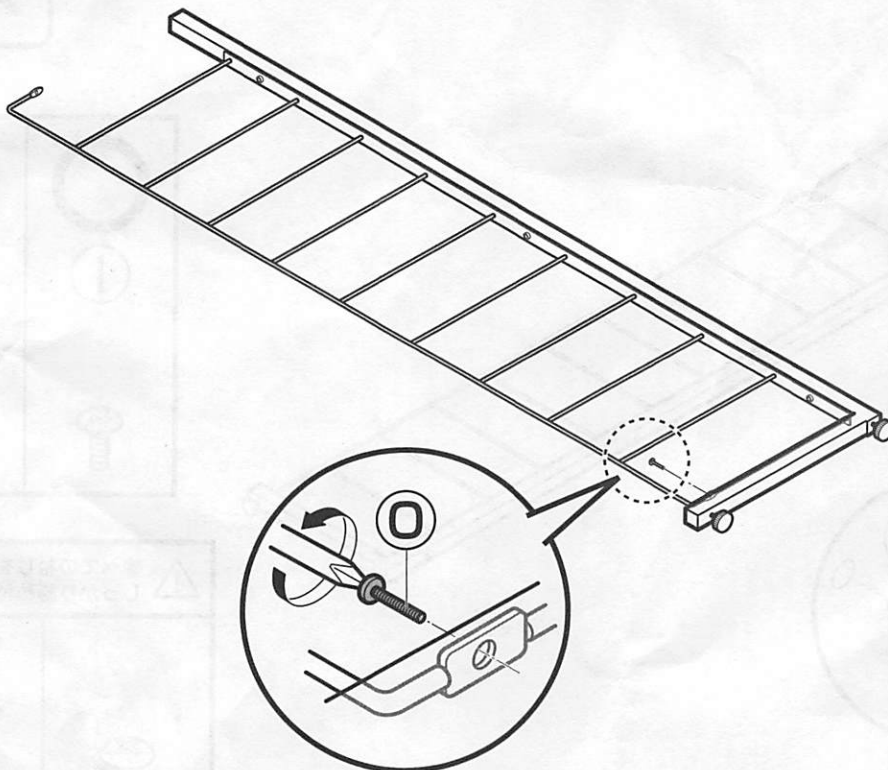
# 3



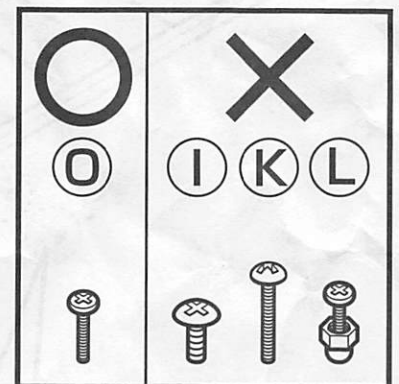
×2



# 4



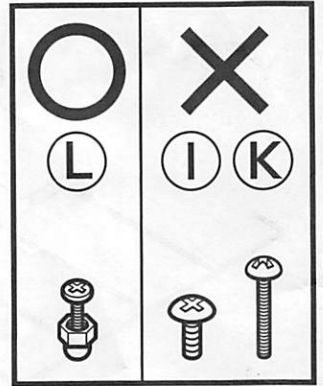
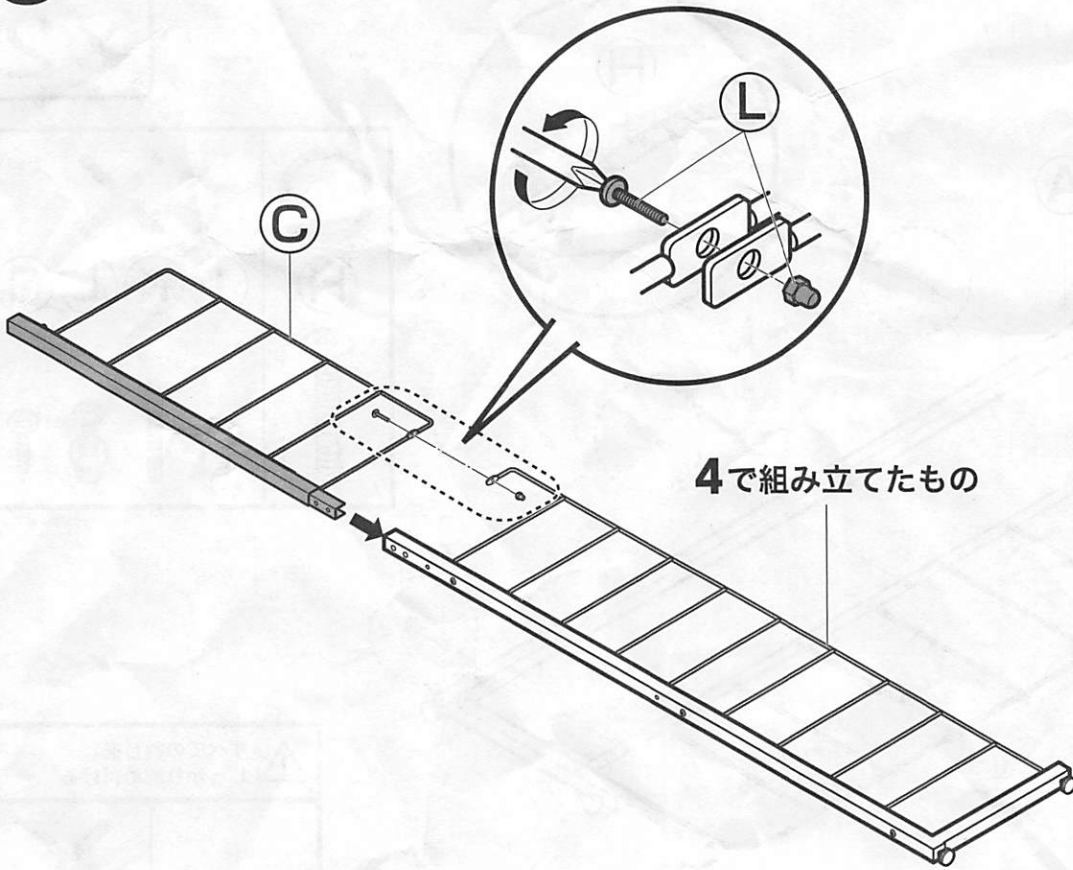
×2



# 5

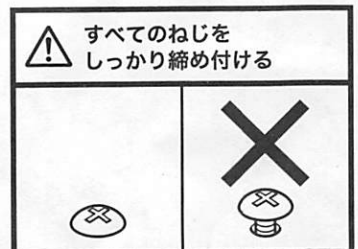
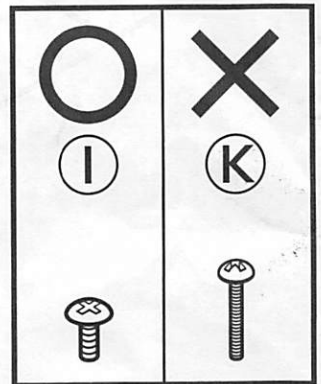
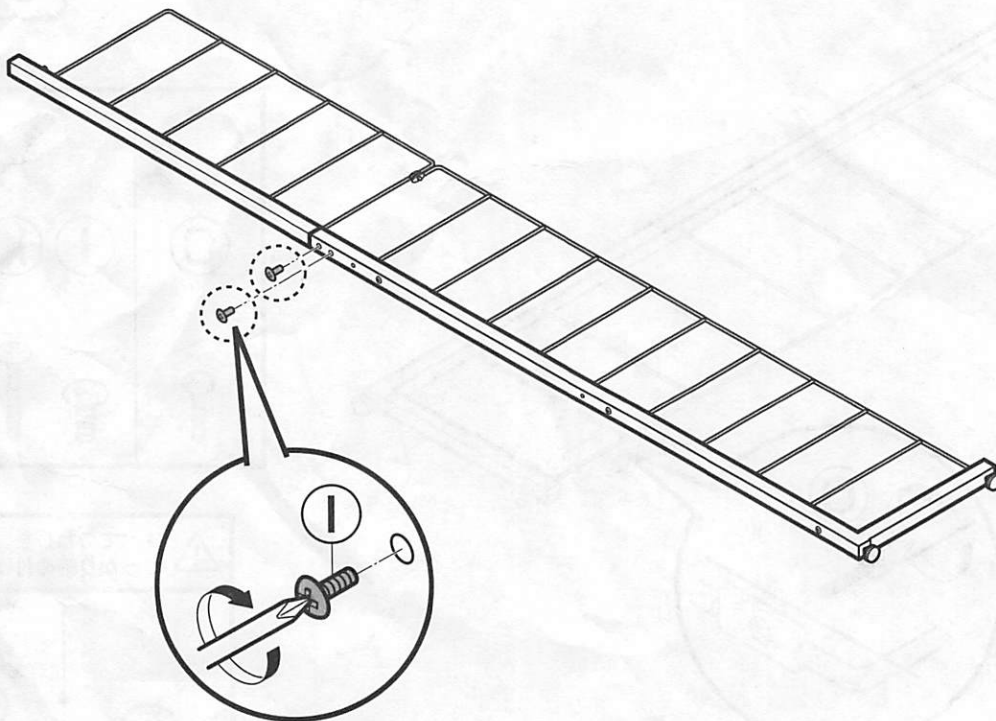
①パーツを取りはずす際は、④スパナを使用してください。

×2



# 6

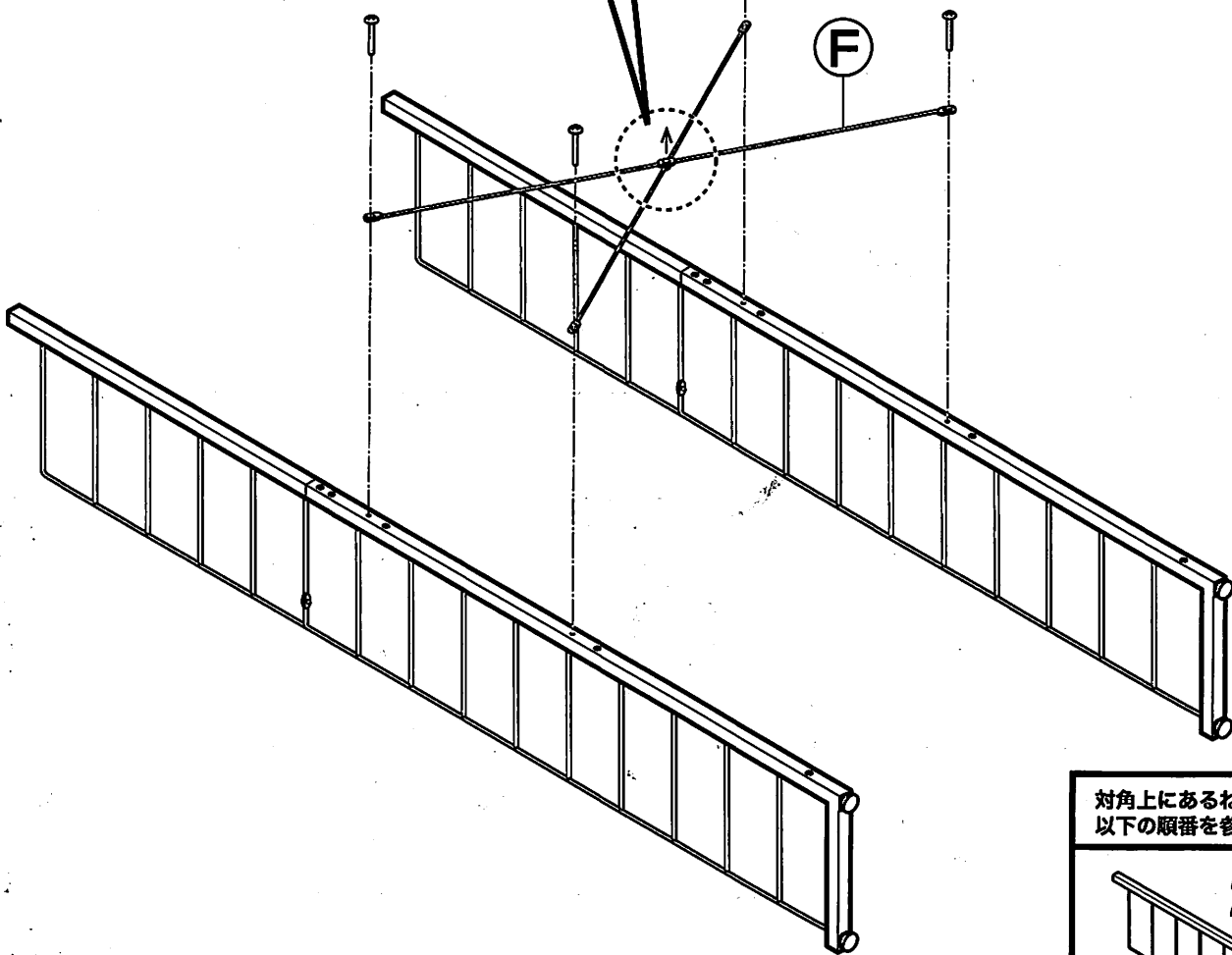
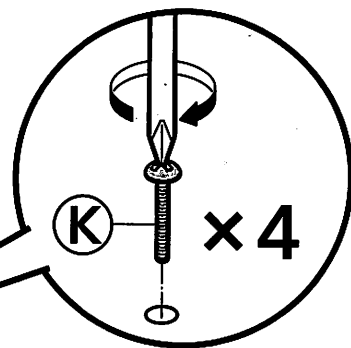
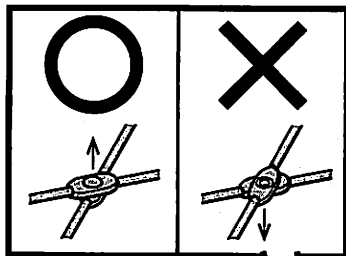
×2



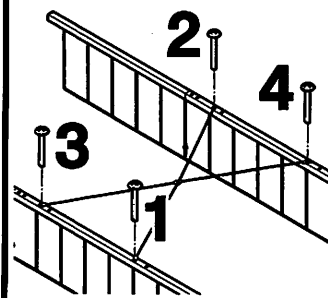
# 7



必ず2人以上で  
支えながら組み立てる



対角上にあるねじは、  
以下の順番を参考に取り付ける



すべてのねじを  
8割くらいに仮締めする

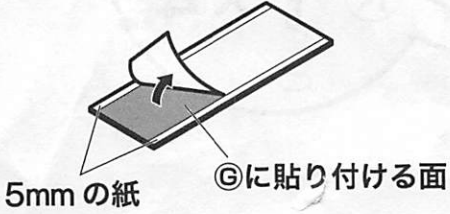




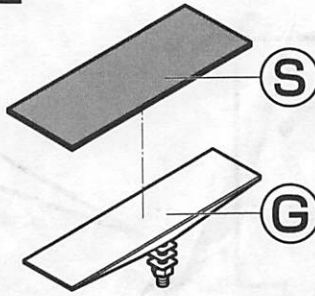
# 8

×2

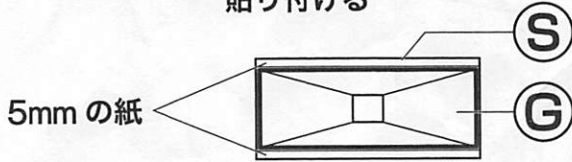
**1** ⑤滑り止めシートの前後  
5mmの紙を残した状態  
で、真ん中だけががす



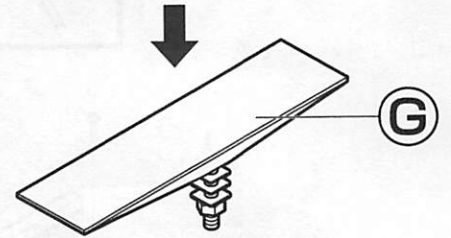
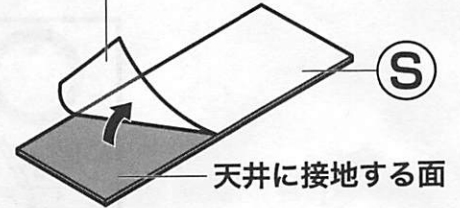
**2**



**3** 前後約5mmはみ出るように  
貼り付ける



保護シート(透明)

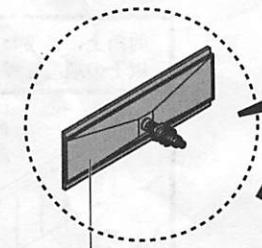
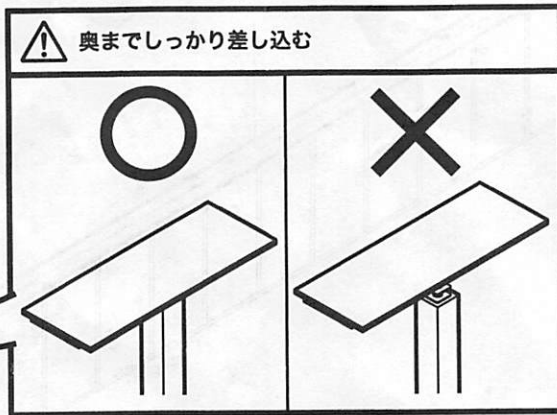


天井接地面側の保護シート(透明)  
をはがしてから設置する

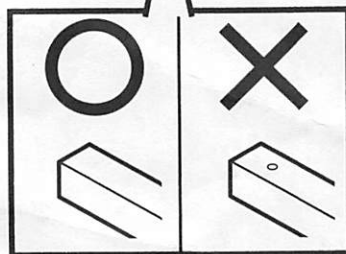
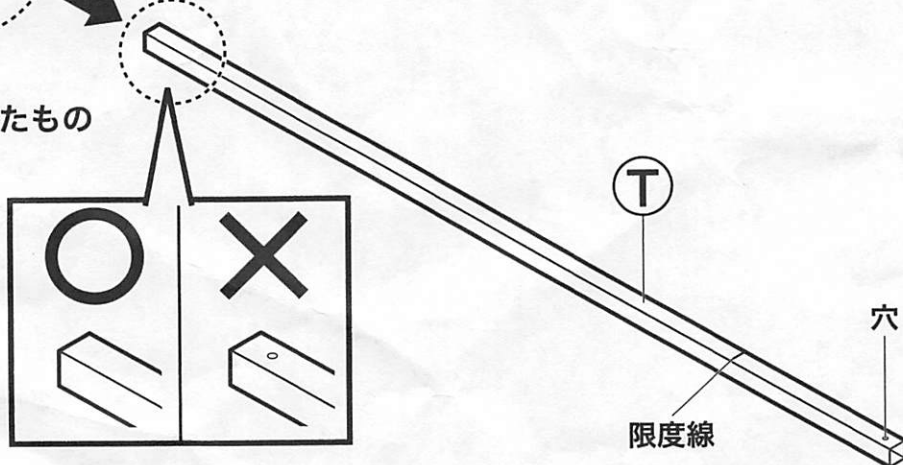
# 9

×2

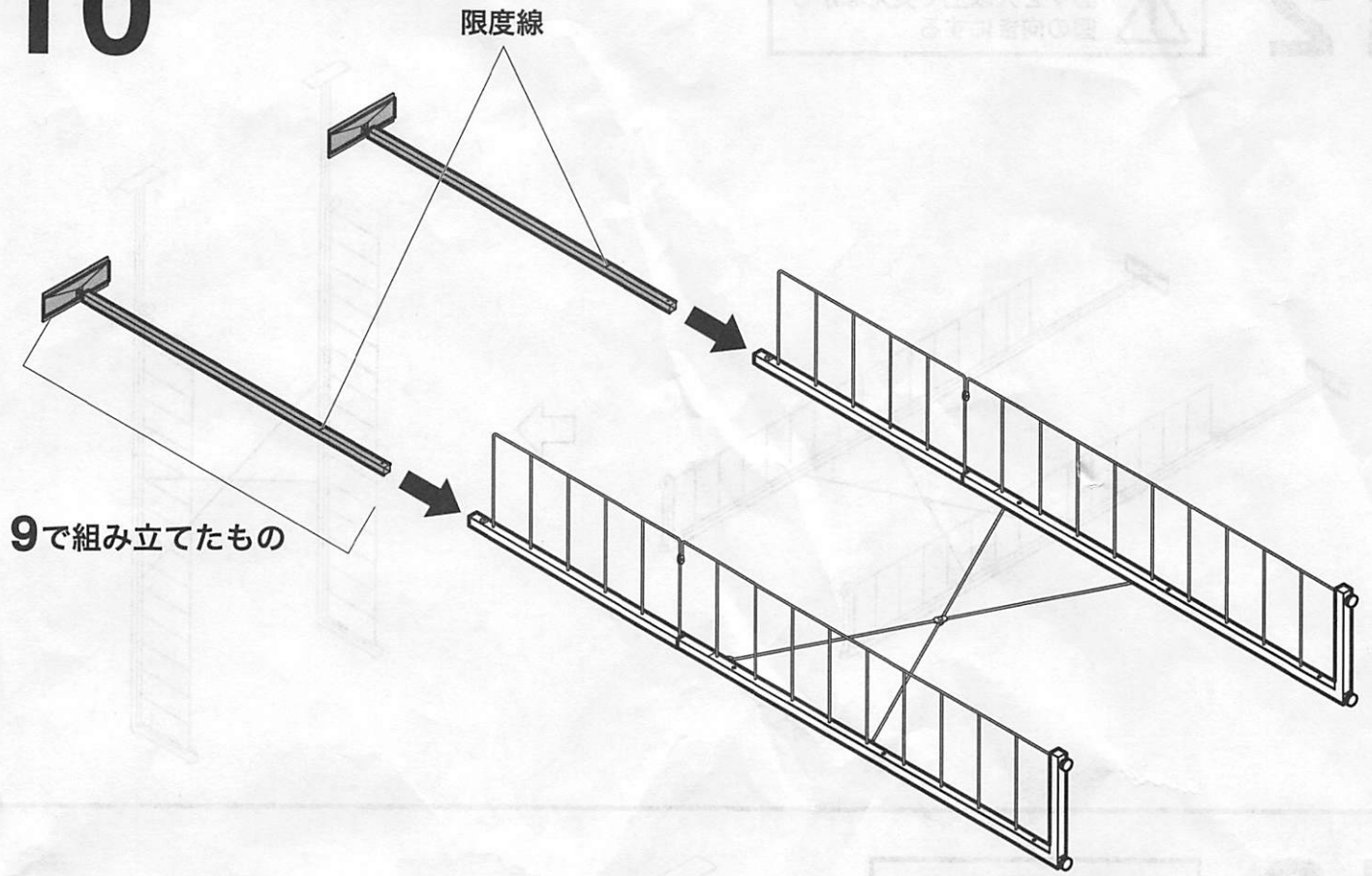
⚠ 奥までしっかり差し込む



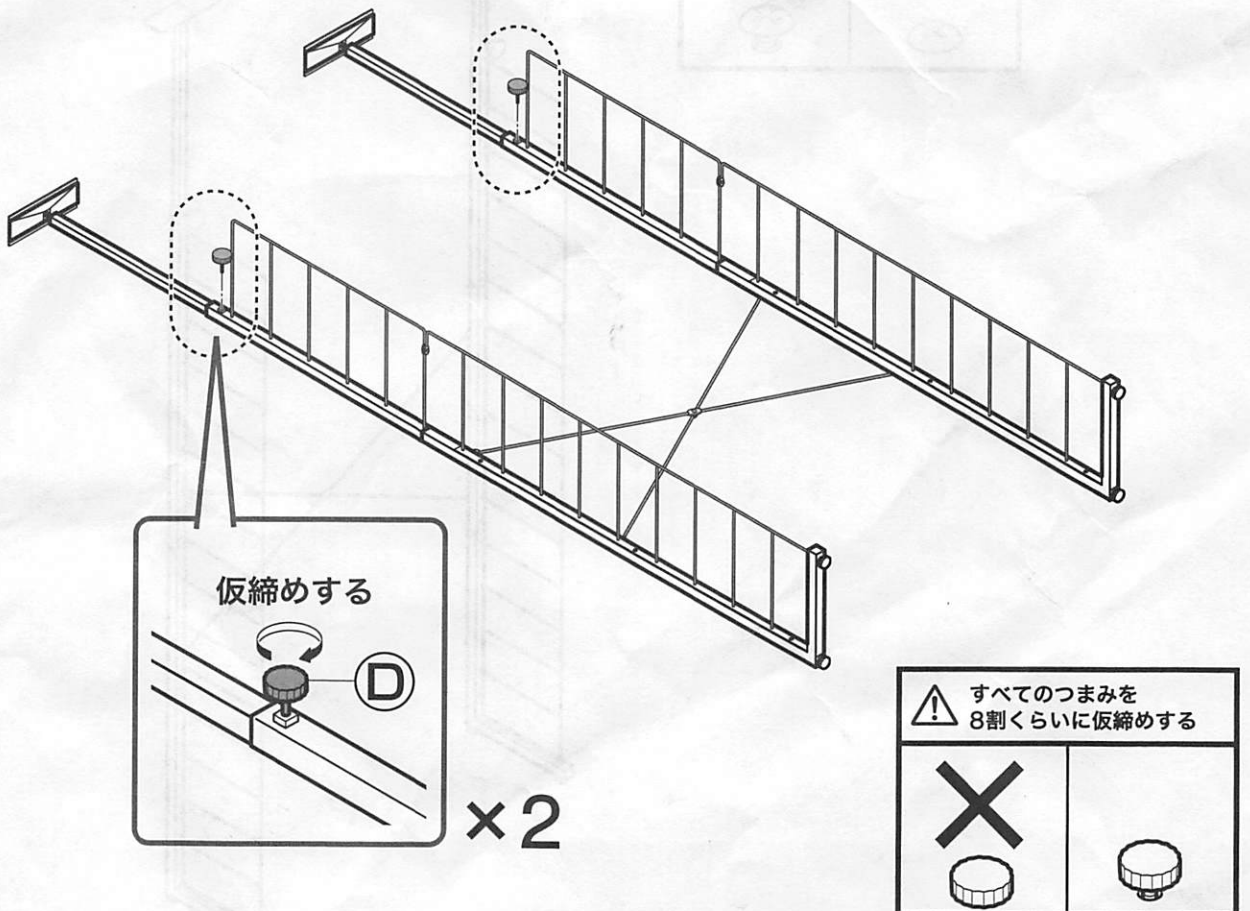
8で組み立てたもの



# 10




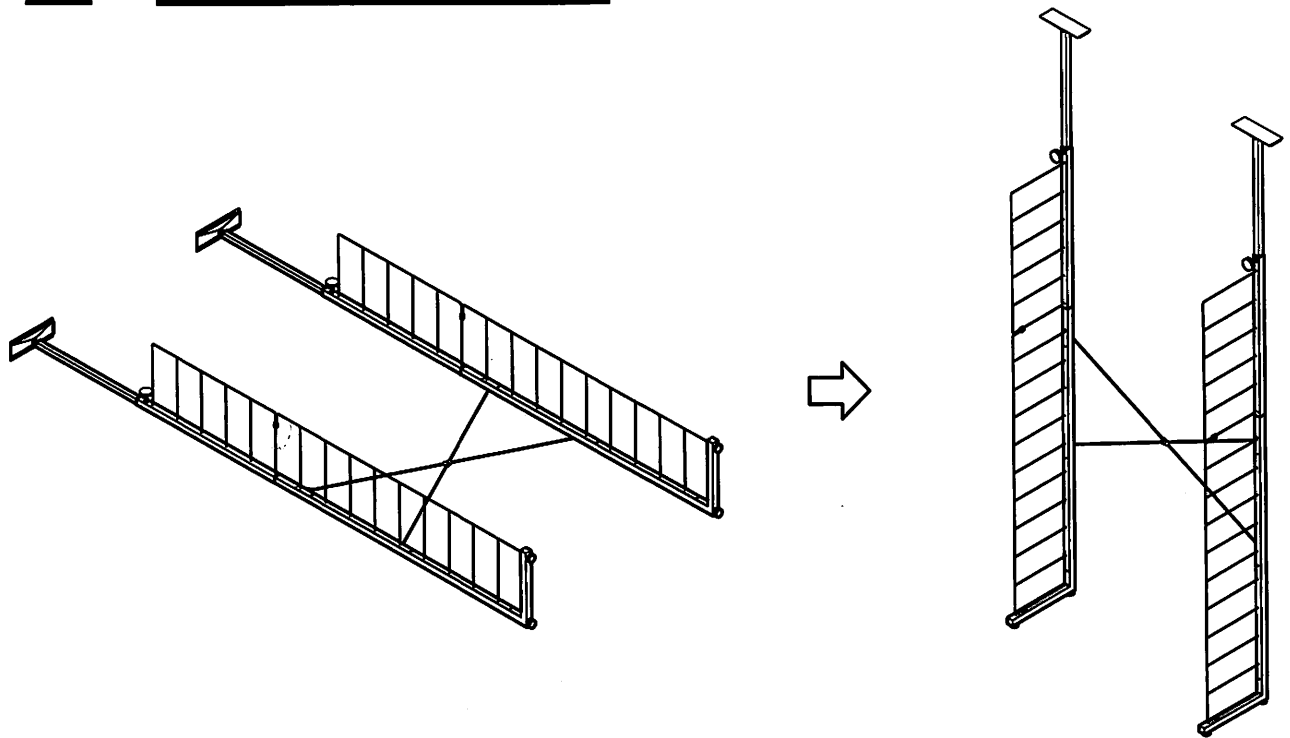
# 11








# 12

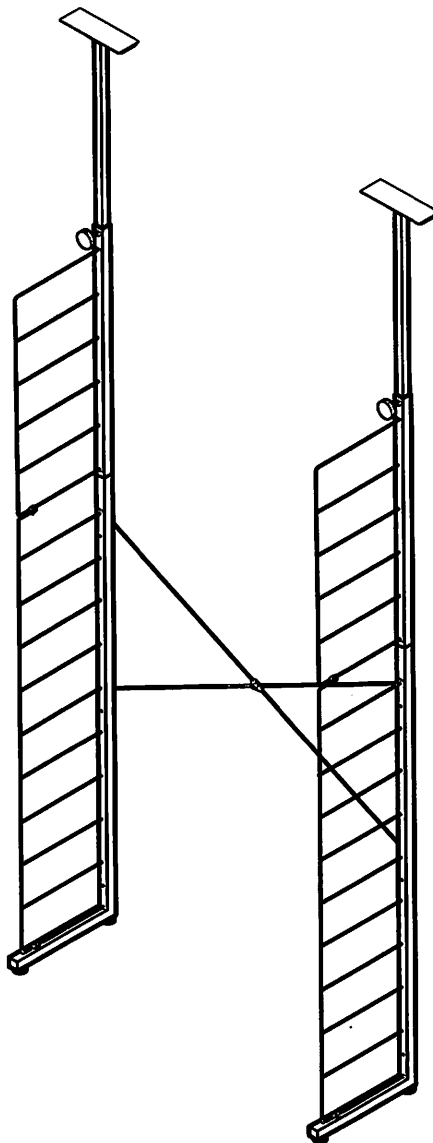
 必ず2人以上で支えながら  
図の向きにする



# 13

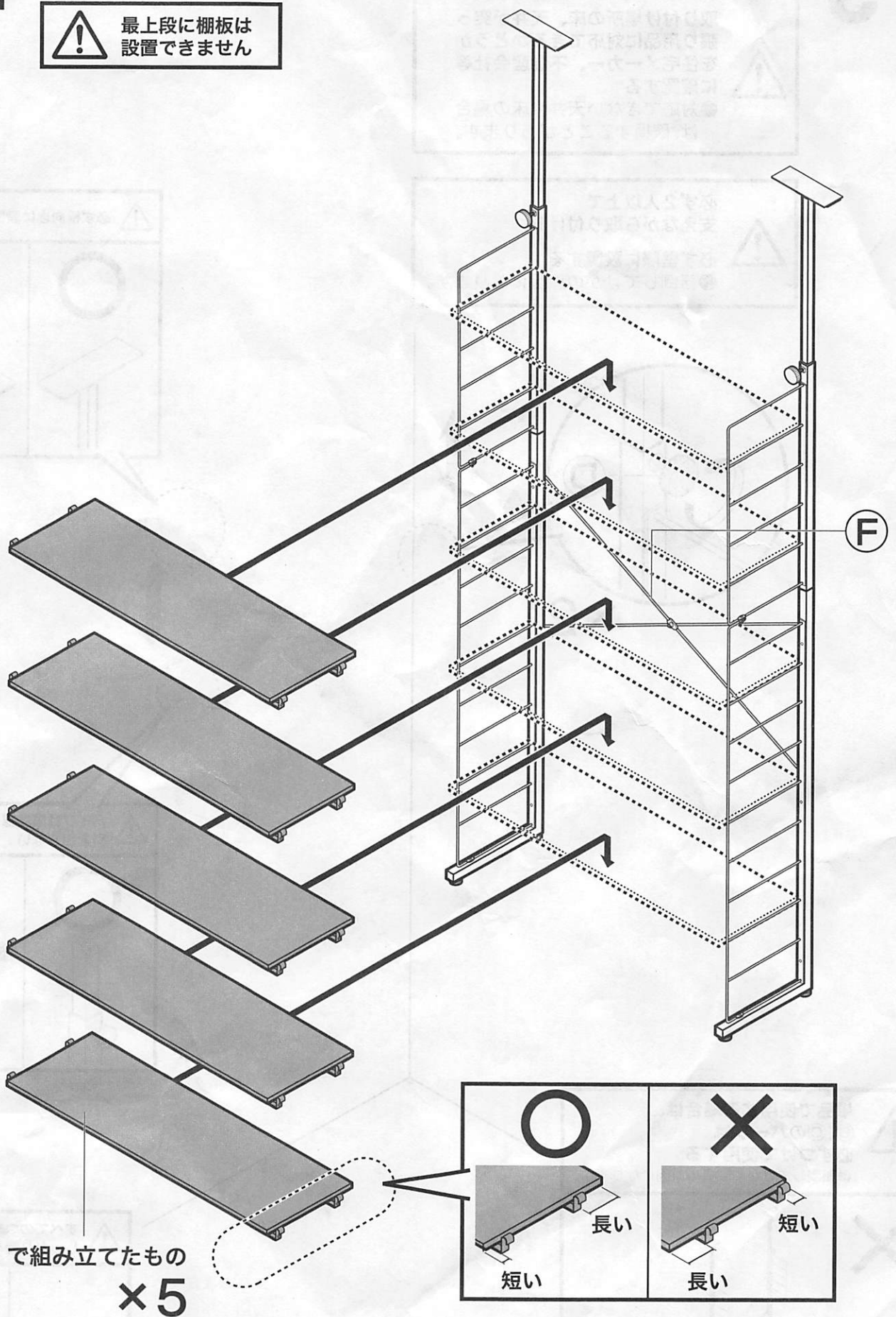
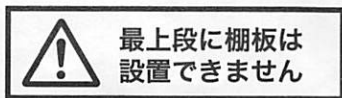
 すべてのねじを  
しっかり締め付ける

	
---	---



# 14

棚板が入りずらい場合は、Ⓕを取り付けているねじをゆるめると入りやすくなります。



# 15

設置する場所へ移動し、パイプの長さを調節し、天井に押し付けながら、ⓐつまみで固定する



取り付け場所の床、天井が突っ張り用品に対応できるかどうかを住宅メーカー、不動産会社等に確認する

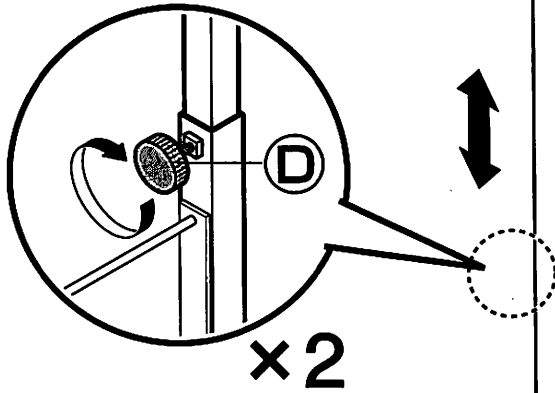
●対応できない天井や床の場合は、破損することがあります。



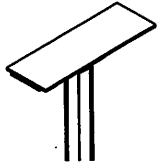
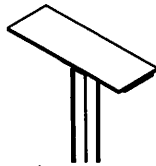
必ず2人以上で支えながら取り付ける

必ず壁際に設置する

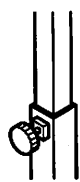
●転倒してけがの原因になります。



必ず横向きに設置する

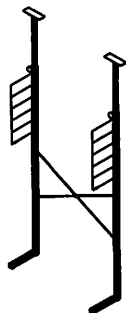


パイプは限度線以上引き出さない



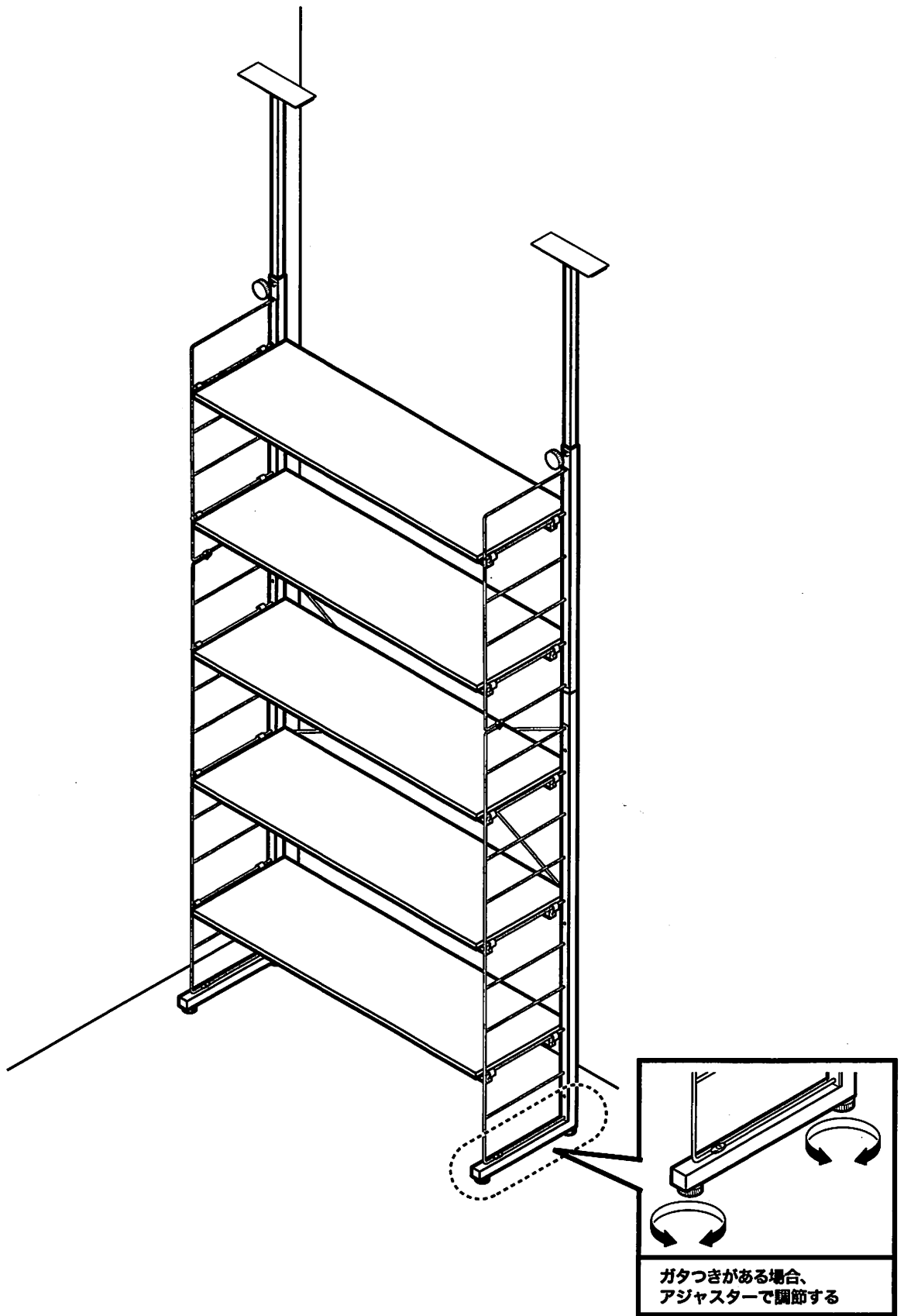
単品で使用する場合は、ⓐ、ⓐのパーツは必ずつけて使用する


●転倒してけがや破損の原因になります。



すべてのつまみをしっかり締め付ける





 各部のゆるみやガタつきがないか確認してからお使いください。